

[様式7]

公益財団法人 大学基準協会

2013(平成25)年度「大学評価」申請用  
大学基礎データ(様式)

立命館アジア太平洋大学

## 大学基礎データ作成上の注意事項

- 1 「大学基礎データ」は、原則として「大学評価」申請前年度の5月1日現在のデータで作成してください。ただし、各表の注において作成年に関する指示がある場合は、その指示に従って作成してください。  
**本様式は、2013（平成25）年度申請用に作成していますので、2012（平成24）年5月1日が作成基準日となります。**
- 2 「大学基礎データ」は、A4判で作成し（ただし、表4については、A3版で作成してください）、両面印刷でご提出ください。  
また、全体に通しページを付し、目次を作成してください。
- 3 各表に記入する数値について小数点以下の端数が出る場合、特に指示のない限り小数点以下第2位を四捨五入して小数点第1位まで表示してください。
- 4 各表において、制度自体がない場合は「-」（ハイフン）、制度はあるものの該当者がいない場合は「0」など、「0」と「-」を使い分け、空欄を残さないようにしてください。
- 5 説明を付す必要があると思われるものについては、備考欄に記述するか欄外に大学独自の注をつけることができます。
- 6 各表に該当しない欄や該当しない表がある場合でも、削除せず、全体に斜線を引くか、各セルに「-」（ハイフン）を記入するなどしてうめてください。
- 7 各表に付されている脚注に従って作成し、脚注は消去しないでください。

なお、本「大学基礎データ」（様式）は、大学基準協会のホームページ（<http://www.juaa.or.jp>）から入手できます。

# 目 次

<b>教育研究組織</b>		<b>ページ数</b>
1 (表1) 全学の設置学部・学科・大学院研究科等(2012年5月1日現在)		1
<b>教員組織</b>		
1 (表2) 全学の教員組織		2
<b>学生の受け入れ</b>		
1 (表3) 学部・学科、大学院研究科、専門職大学院の志願者・合格者・入学者の推移		3
2 (表4) 学部・学科、大学院研究科、専門職大学院等の学生定員及び在籍学生数		11
<b>施設・設備等</b>		
1 (表5) 校地、校舎、講義室・演習室等の面積		12
<b>財務</b>		
1-1 (表6) 消費収支計算書関係比率(法人全体のもの)	私立大学のみ	13
1-2 (表7) 消費収支計算書関係比率(大学単独のもの)	私立大学のみ	14
2 (表8) 貸借対照表関係比率	私立大学のみ	15

教育研究組織

1 全学の設置学部・学科・大学院研究科等（2012年5月1日現在）

（表1）

	学部等の名称*注1	学科等の名称	開設年月日	所在地	備考	
学士課程	アジア太平洋学部	アジア太平洋学科	2000年4月1日	大分県別府市十文字原1-1		
	国際経営学部	国際経営学科	2000年4月1日	同上	2009年4月名称変更	
博士課程	大学院研究科等の名称	専攻等の名称	開設年月日	所在地	基礎となる学部等*注5	備考
	アジア太平洋研究科	アジア太平洋学専攻 博士前期課程	2003年4月1日	大分県別府市十文字原1-1	アジア太平洋学部	
	アジア太平洋研究科	国際協力政策専攻 博士前期課程	2003年4月1日	同上	アジア太平洋学部	
	アジア太平洋研究科	アジア太平洋学専攻 博士後期課程	2003年4月1日	同上	アジア太平洋学部	
	経営管理研究科	経営管理専攻 修士課程	2003年4月1日	同上	国際経営学部	
学位課程	大学院研究科等の名称	専攻等の名称	開設年月日	所在地	基礎となる学部等*注5	備考
	/					
専別 攻科・ 科・	別科・専攻科等の名称	開設年月日	所在地	基礎となる学部等*注5	備考	
	/					
その他	附置研究所・附属病院等の名称*注2		開設年月日	所在地	備考	
	立命館アジア太平洋研究センター		1996年7月19日	大分県別府市十文字原1-1		
	総合情報センター		2000年4月1日	同上		
	教育開発・学修支援センター		2007年12月1日	同上		
	言語教育センター		2008年4月1日	同上		

[注] 1 学部・学科、大学院研究科・専攻、研究所等ごとに記載してください（通信教育課程を含む）。

2 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織や、附置研究所、附属病院等がある場合には、「その他」の欄に記載してください。

3 学生募集を停止している学部・学科等はその名称を（ ）で括り、備考欄に募集停止した年度を記入してください。

4 学部、研究科等が名称を変更している場合、届出による設置の場合、申請年度（2013年度）から学生受け入れを開始する場合、文部科学省に設置申請中の場合は、備考欄にその旨を記載してください。

5 大学院研究科・専攻については、基礎となる学部・学科等の名称を、「基礎となる学部」欄に記入してください。

II 教員組織

1 全学の教員組織

(表2)

学部・学科等		専任教員数 *注1・2・3・10・11					助手 *注7	設置基準上必要専任教員数		専任教員1人あたりの在籍学生数 (表4(B)/計(A)) *注9	兼任教員数 *注4	備考				
		教授	准教授	講師	助教	計(A)		*注6	うち教授数							
		特任等(内数)	特任等(内数)	特任等(内数)	特任等(内数)	特任等(内数)										
アジア太平洋学部	アジア太平洋学科	29	0	20	0	0	7	0	56	0	0	28	14	30.3	37	
アジア太平洋学部 計		29	0	20	0	0	7	0	56	0	0	28	14	30.3	(37)	
国際経営学部	国際経営学科	22	0	17	0	0	0	6	0	45	0	0	27	14	35.0	25
国際経営学部 計		22	0	17	0	0	0	6	0	45	0	0	27	14	35.0	(25)
言語教育センター		2	0	9	0	44	0	0	0	55	0	0				28
言語教育センター 計		2	0	9	0	44	0	0	0	55	0	0				(28)
教育開発・学修支援センター *注8		5	1	5	0	0	0	1	0	11	1	0				0
教育開発・学修支援センター 計		5	1	5	0	0	0	1	0	11	1	0				
大学全体の収容定員に応じ定める専任教員数												44				
合計		58	1	51	0	44	0	14	0	167	1	0	99			90
研究科・専攻		専任教員数 *注1・2・3・13				助手 *注7	設置基準上必要専任教員数 *注6		兼任教員数 *注4	備考 *注5						
		研究指導教員数 *注12	研究指導補助教員	計	研究指導教員数		研究指導補助教員									
		うち教授数			うち教授数											
アジア太平洋研究科	アジア太平洋学専攻(博士前期課程)	12	7	1	13	0	8	6	2	6						
	国際協力政策専攻(博士前期課程)	25	16	1	26	0	8	6	2	6						
	アジア太平洋学専攻(博士後期課程)	27	27	13	40	0	8	6	2	0						
アジア太平洋研究科 計		64	50	15	79	0	24	18	6	(6)						TA: 29名
経営管理研究科	経営管理専攻(修士課程)	28	17	2	30	0	9	6	4	3						
経営管理研究科 計		28	17	2	30	0	9	6	4	(3)						TA: 2名
合計		92	67	17	109	0	33	24	10	9						TA: 31名

[注]1 全学の専任教員について、学部、大学院研究科、専門職大学院、研究所等、各所属組織ごとに記載し、空欄部分に数値を入力してください。  
網掛けの欄には計算式が入っています。  
専任教員数の記入に際しては、休職、サバティカル制度等により一時的に大学を離れている場合も、専任教員数に算入してください。ただし、大学設置基準第11条にいう「授業を担当しない教員」については、専任教員数には含めないでください。

- 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制専任教員は専任教員数に含めてください。その他、特任教授、客員教授など任用期間のある教員については、研究条件等において専任教員と同等の者(専任者)のみを「専任教員数」欄の「教授」「准教授」「講師」「助教」の該当する欄(左側)に含めて記入するとともに、その数を「特任等(内数)」欄に内数で示してください。また、専任者に該当しない特任教授等については「兼任教員数」欄に記入してください。
- 本表内では1人の専任教員を同一の課程間(学士課程間、修士課程間)に重複記入しないでください。ただし、学士課程と修士課程、修士課程と博士課程(それぞれ1専攻に限る)など、複数の課程間に重複して記入することは可能です。
- 「兼任教員数」欄には、学外からのいわゆる非常勤教員数(併設短期大学からの兼務者も含む)を記入してください。同一の兼任教員が複数の学部、専攻を担当する場合は、それぞれ記入してください(重複可)。大学の状況によっては、学科ごとではなく学部全体、研究科全体で記述しても構いません。
- 専任教員補助員(例えば、いわゆる副手、実験補助員等)、ティーチング・アシスタント(TA)、リサーチ・アシスタント(RA)については、「備考」欄にそれぞれの名称と人数を記入してください。また、業学部を設置している場合には、備考欄に、実務家教員数をご記入ください。
- 「設置基準上必要専任教員数」欄には、学部については大学設置基準別表第一、第二、大学院研究科については「大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件」(平成11年文部省告示第175号)、専門職大学院については「専門職大学院に関し必要な事項について定める」(平成15年文部科学省告示第53号)により算出した数値を記入してください。同表に基づかない算出方法により設置認可を得ている場合にはその数値を記入するとともに、備考欄にその旨を記述してください。
- 「助手」欄には、所属先にかかわらず、業務に従事している助手数をすべて記入してください。(例:学部の助手であっても大学院研究科においても従事している場合、大学院研究科の助手数にも含めてください。また、修士課程、博士課程、専門職学位課程のいずれも担当している場合にも、それぞれの助手数に含めてください。)

<学部・学科等について>

- 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等の学部教育を担当する独立の組織がある場合には、「(その他の学部教育担当組織)」欄に、その名称を記載し、専任教員数を記入してください。
- 「専任教員1人あたりの在籍学生数」欄には、表4の在籍学生数(B) / 本表の専任教員数計(A)により、算出してください。なお、「(その他の学部教育担当組織)」がある場合には、その他の学部教育担当組織に所属する教員数を各学部・学科の収容定員に応じてそれぞれに按分して算出してください。
- 「専任教員数」欄には、大学院研究科等の専任で、その研究科の基礎となる学部・学科等においても専任として授業を担当している教員数も含めて記入してください。(例:大学院研究科に専任教員が配置され、学部教育が専ら研究科の専任教員によって行われている場合など)
- 教育組織と教員組織が異なる場合も、大学設置基準における必要専任教員数に留意して、学部教育担当専任教員数を適切に記入してください。

<大学院研究科について>

- 「研究指導教員」とは、大学院設置基準第9条第1項各号に掲げる資格を有する教員を指し、「研究指導補助教員」とは、研究指導の補助を行い得る教員を指します。「研究指導教員」「研究指導補助教員」については、研究指導を行っているあるいは補助しているという実態による判断ではなく、学内基準による研究指導資格あるいは研究指導補助資格の有無で判断してください。
- 「専任教員数」欄には、学部・学科等の専任で、大学院研究科等においても専任として授業を担当している教員数も含めて記入してください。(例:学部・学科に専任教員が配置され、大学院教育が専ら学部・学科の専任教員によって行われている場合など)

<専門職大学院について>

- 専門職大学院については、既存の研究科の1専攻として置かれている場合であっても、「専門職大学院」欄に別に作表してください。
- 専任教員の内訳については、次の定義・名称によって作表してください。また、専任教員は①~④のいずれかに割り振り、重複のないように記載してください。
  - 「専任教員」:当該専門職大学院の専任教員であって、下記②~④以外の者
  - 専任(兼任)教員:専門職大学院設置基準別表2により、当該大学院の専任教員であって、他学部・他研究科また当該大学院を1専攻として開設している研究科の他専攻の専任でもある者。ただし、博士後期課程の専任に算入している教員は除く。
  - 「実務家教員」:当該大学院の専任教員であって、平成15年文部科学省告示第53号第2条第1項に規定する実務経験と実務能力を有する者。
  - みなし専任教員:同告示同条第2項の規定により、実務家教員のうち専任教員以外の者であっても、専任教員とみなされる者。

[大学注]

- 学長はアジア太平洋学部を含む。
- [注8]について、本学での「(その他の学部教育担当組織)」には言語教育センター、教育開発・学修支援センターが該当する。
- [注9]にない、「専任教員1人あたりの在籍学生数」を以下の計算式で算出した。  
専任教員1人あたりの在籍学生数=表4の在籍学生数(B) / (本表の専任教員数計(A) + 「その他の学部教育担当組織」に所属する教員数を各学部・学科の収容定員(アジア太平洋学部2,557 国際経営学部2,481 収容定員の比率は1:1)に応じてそれぞれに按分した数)  
上記の計算式で各学部ごとに算出すると、以下の通りである。  
・アジア太平洋学部 2,697/(56+33)≒30.3  
・国際経営学部 2,730/(45+33)=35.0
- 専任教員1人あたりの在籍学生数の算出:表4(B)/計(A)について  
本表では2012年5月1日時点での在籍学生数と専任教員数を基に計算をしている。  
ただし、本学では春入学と秋入学を実施しているため、表4に記載されている在籍学生数は2012年11月1日付のものである。

学生の受け入れ

1 学部・学科、大学院研究科、専門職大学院の志願者・合格者・入学者数の推移  
(2012年度春 semester)

<学部>

(表3)

学部名	学科名	入試の種類		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2012年度 入学者の 学科計に 対する割合(%) *注2	2012年度 入学者の 学部計に 対する割合(%) *注2
アジア太平洋学部	アジア太平洋学科	一般入試	志願者	1,839	1,838	1,566	1,556	1,639	30.62	30.62
			合格者	839	808	855	772	693		
			入学者(A)	221	181	190	184	162		
			入学定員(B)	180	125	141	125	120		
			A/B	122.78	144.80	134.75	147.20	135.00		
		AO入試	志願者	355	339	277	305	325	23.82	23.82
			合格者	145	171	154	181	170		
			入学者(A)	122	120	120	138	126		
			入学定員(B)	180	150	140	120	155		
			A/B	67.78	80.00	85.71	115.00	81.29		
		附属校推薦	志願者	14	11	8	15	10	1.89	1.89
			合格者	14	11	8	15	10		
			入学者(A)	14	11	8	15	10		
			入学定員(B)	-	10	25	10	10		
			A/B	-	110.00	32.00	150.00	100.00		
		指定校推薦	志願者	117	105	71	100	129	24.39	24.39
			合格者	117	105	71	100	129		
			入学者(A)	116	104	71	100	129		
			入学定員(B)	-	70	95	110	95		
			A/B	-	148.57	74.74	90.91	135.79		
		留学生入試	志願者	203	136	135	155	164	15.69	15.69
			合格者	148	102	108	135	149		
			入学者(A)	86	69	55	78	83		
			入学定員(B)	125	125	80	80	70		
			A/B	68.80	55.20	68.75	97.50	118.57		
		帰国生徒入試	志願者	8	9	5	12	11	0.76	0.76
			合格者	3	6	4	7	8		
			入学者(A)	1	3	4	3	4		
			入学定員(B)	10	10	13	8	5		
			A/B	10.00	30.00	30.77	37.50	80.00		
		その他 (協定校推薦、特別推薦)	志願者	29	12	8	13	15	2.84	2.84
			合格者	22	12	8	13	15		
入学者(A)	22		12	6	13	15				
入学定員(B)	-		5	9	30	10				
A/B	-		240.00	66.67	43.33	150.00				
学 科 計	志願者	2,565	2,450	2,070	2,156	2,293	100.00	100.00		
	合格者	1,288	1,215	1,208	1,223	1,174				
	入学者(A)	582	500	454	531	529				
	入学定員(B)	495	495	503	483	465				
	A/B	117.58	101.01	90.26	109.94	113.76				
学 部 合 計	志願者	2,565	2,450	2,070	2,156	2,293	100.00	100.00		
	合格者	1,288	1,215	1,208	1,223	1,174				
	入学者(A)	582	500	454	531	529				
	入学定員(B)	495	495	503	483	465				
	A/B	117.58	101.01	90.26	109.94	113.76				

学部名	学科名	入試の種類		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2012年度 入学者の 学科計に 対する割合(%) *注2	2012年度 入学者の 学部計に 対する割合(%) *注2
国際経営学部	国際経営学科	一般入試	志願者	1,522	1,204	865	1,053	966	41.92	41.92
			合格者	417	409	464	541	498		
			入学者(A)	92	83	130	153	153		
			入学定員(B)	170	115	69	85	55		
			A/B	54.12	72.17	188.41	180.00	278.18		
		AO入試	志願者	186	143	91	82	86	9.04	9.04
			合格者	53	71	49	54	44		
			入学者(A)	44	59	38	40	33		
			入学定員(B)	140	140	56	53	80		
			A/B	31.43	42.14	67.86	75.47	41.25		
		附属校推薦	志願者	9	10	5	6	4	1.10	1.10
			合格者	9	10	5	6	4		
			入学者(A)	9	10	5	6	4		
			入学定員(B)	-	10	8	10	5		
			A/B	-	100.00	62.50	60.00	80.00		
		指定校推薦	志願者	96	74	58	52	67	18.08	18.08
			合格者	96	74	58	52	67		
			入学者(A)	95	73	57	51	66		
			入学定員(B)	-	40	30	40	35		
			A/B	-	182.50	190.00	127.50	188.57		
	留学生入試	志願者	374	302	263	234	199	27.40	27.40	
		合格者	276	225	224	196	167			
		入学者(A)	171	140	144	112	100			
		入学定員(B)	125	125	150	150	150			
		A/B	136.80	112.00	96.00	74.67	66.67			
	帰国生徒入試	志願者	6	5	4	6	5	0.55	0.55	
		合格者	3	3	2	4	3			
		入学者(A)	1	2	1	3	2			
		入学定員(B)	10	10	6	5	5			
		A/B	10.00	20.00	16.67	60.00	40.00			
	その他 (協定校推薦、特別推薦)	志願者	13	14	3	8	7	1.92	1.92	
		合格者	12	14	3	8	7			
		入学者(A)	11	14	3	8	7			
		入学定員(B)	-	5	11	17	15			
		A/B	-	280.00	27.27	47.06	46.67			
	学 科 計	志願者	2,206	1,752	1,289	1,441	1,334	100.00		
		合格者	866	806	805	861	790			
		入学者(A)	423	381	378	373	365			
		入学定員(B)	445	445	330	360	345			
		A/B	95.06	85.62	114.55	103.61	105.80			
学 部 合 計	志願者	2,206	1,752	1,289	1,441	1,334		100.00		
	合格者	866	806	805	861	790				
	入学者(A)	423	381	378	373	365				
	入学定員(B)	445	445	330	360	345				
	A/B	95.06	85.62	114.55	103.61	105.80				
大 学 合 計	志願者	4,771	4,202	3,359	3,597	3,627				
	合格者	2,154	2,021	2,013	2,084	1,964				
	入学者(A)	1,005	881	832	904	894				
	入学定員(B)	940	940	833	843	810				
	A/B	106.91	93.72	99.88	107.24	110.37				

< 大学院研究科 >

研究科名	専攻名	入試の種類		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	入学者の課程計 に対する割合 (%)	入学者の研究科 計に対する割合 (%)
アジア太平洋研究科	アジア太平洋学専攻 (博士前期)	一般入試	志願者	10	12	9	6	1	/	/
			合格者	9	8	8	4	0		
			入学者(A)	5	6	7	1	0		
			入学定員(B)	15	15	15	15	15		
			A/B	33.33	40.00	46.67	6.67	0.00		
	アジア太平洋学専攻 (博士後期)	一般入試	志願者	14	15	14	14	2		
			合格者	14	12	12	11	2		
			入学者(A)	8	5	8	6	2		
			入学定員(B)	10	10	10	10	10		
			A/B	80.00	50.00	80.00	60.00	20.00		
	専攻計	志願者	24	27	23	20	3			
		合格者	23	20	20	15	2			
		入学者(A)	13	11	15	7	2			
		入学定員(B)	25	25	25	25	25			
		A/B	52.00	44.00	60.00	28.00	8.00			
	国際協力政策専攻 (博士前期)	一般入試	志願者	42	51	25	20	22		
			合格者	38	21	18	15	12		
			入学者(A)	22	11	11	10	6		
			入学定員(B)	45	45	45	45	45		
			A/B	48.89	24.44	24.44	22.22	13.33		
専攻計	志願者	42	51	25	20	22				
	合格者	38	21	18	15	12				
	入学者(A)	22	11	11	10	6				
	入学定員(B)	45	45	45	45	45				
	A/B	48.89	24.44	24.44	22.22	13.33				
研究科合計	志願者	66	78	48	40	25				
	合格者	61	41	38	30	14				
	入学者(A)	35	22	26	17	8				
	入学定員(B)	70	70	70	70	70				
	A/B	50.00	31.43	37.14	24.29	11.43				



研究科名	専攻名	入試の種類		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	入学者の課程計 に対する割合 (%)	入学者の研究科 計に対する割合 (%)
経営管理研究科	(経営管理専攻 (修士課程))	一般入試	志願者	37	40	18	14	24	/	/
			合格者	30	22	8	10	23		
			入学者(A)	21	11	5	3	11		
			入学定員(B)	40	40	40	40	40		
			A/B	52.50	27.50	12.50	7.50	27.50		
	専攻計	志願者	37	40	18	14	24			
		合格者	30	22	8	10	23			
		入学者(A)	21	11	5	3	11			
		入学定員(B)	40	40	40	40	40			
		A/B	52.50	27.50	12.50	7.50	27.50			
研究科合計	志願者	37	40	18	14	24				
	合格者	30	22	8	10	23				
	入学者(A)	21	11	5	3	11				
	入学定員(B)	40	40	40	40	40				
	A/B	52.50	27.50	12.50	7.50	27.50				
大学院合計	志願者	103	118	66	54	49				
	合格者	91	63	46	40	37				
	入学者(A)	56	33	31	20	19				
	入学定員(B)	110	110	110	110	110				
	A/B	50.91	30.00	28.18	18.18	17.27				

- [注] 1 空欄部分に数値を入力してください。網掛けの欄には計算式が入っています。
- 2 「A/B」「2012年度入学者の学科計に対する割合(%)」「2012年度入学者の学部計に対する割合(%)」は小数点以下第3位を四捨五入し、小数点第2位まで表示してください。
- 3 学部・学科、博士課程前期(修士)課程、博士課程後期(博士)課程、専門職大学院等、各学位課程ごとに学生募集別で記入してください。
- 4 「入試の種類」は、大学の実態に合わせて作成してください。ただし、「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めてください。また、編入学試験については、記載は不要です。
- 5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表してください。
- 6 学科内に専攻等を設け、その専攻等ごとに入学定員を設定している場合は、専攻等ごとに作表してください。
- 7 留学生入試を実施している場合、交換留学生は含めないでください。
- 8 入学定員が若干名の場合は「0」として記入してください。
- 9 法科大学院において未修・既修を分けて入試を実施していない場合は、両者をひとつにまとめて記入してください。

[大学注]

大学院研究科の入学定員には春秋ごとの定めがないため通年の定員数である。入学者比率(A/B)は通年の入学定員数に対する春入学者の比率である。

学部名	学科名	入試の種類		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2012年度 入学者の 学科計に 対する割合(%) *注2	2012年度 入学者の 学部計に 対する割合(%) *注2
アジア太平洋学部	アジア太平洋学科	一般入試	志願者	0	0	0	0	0	0.00	0.00
			合格者	0	0	0	0	0		
			入学者(A)	0	0	0	0	0		
			入学定員(B)	0	0	0	0	0		
			A/B	-	-	-	-	-		
		A O入試	志願者	28	25	9	14	22	11.35	11.35
			合格者	12	19	6	12	16		
			入学者(A)	12	15	5	7	16		
			入学定員(B)	30	30	10	10	10		
			A/B	40.00	50.00	50.00	70.00	160.00		
		附属校推薦	志願者	0	0	0	0	0	0.00	0.00
			合格者	0	0	0	0	0		
			入学者(A)	0	0	0	0	0		
			入学定員(B)	0	0	0	0	0		
			A/B	-	-	-	-	-		
		指定校推薦	志願者	0	0	0	0	1	0.71	0.71
			合格者	0	0	0	0	1		
			入学者(A)	0	0	0	0	1		
			入学定員(B)	0	0	0	0	0		
			A/B	-	-	-	-	-		
		留学生入試	志願者	352	233	166	164	210	83.69	83.69
			合格者	265	186	145	150	178		
			入学者(A)	146	111	94	77	118		
			入学定員(B)	125	125	120	120	120		
			A/B	116.80	88.80	78.33	64.17	98.33		
		帰国生徒入試	志願者	0	0	7	5	8	4.26	4.26
			合格者	0	0	6	5	7		
			入学者(A)	0	0	3	4	6		
			入学定員(B)	0	0	10	5	5		
			A/B	-	-	30.00	80.00	120.00		
		その他 (協定校推薦、特別推薦)	志願者	2	0	0	0	0	0.00	0.00
			合格者	2	0	0	0	0		
入学者(A)	2		0	0	0	0				
入学定員(B)	0		0	0	0	0				
A/B	-		-	-	-	-				
学 科 計	志願者	382	258	182	183	241	100.00			
	合格者	279	205	157	167	202				
	入学者(A)	160	126	102	88	141				
	入学定員(B)	155	155	140	135	135				
	A/B	103.23	81.29	72.86	65.19	104.44				
学 部 合 計	志願者	382	258	182	183	241		100.00		
	合格者	279	205	157	167	202				
	入学者(A)	160	126	102	88	141				
	入学定員(B)	155	155	140	135	135				
	A/B	103.23	81.29	72.86	65.19	104.44				

学部名	学科名	入試の種類		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2012年度 入学者の 学科計に 対する割合(%) *注2	2012年度 入学者の 学部計に 対する割合(%) *注2
国際経営学部	国際経営学科	一般入試	志願者	0	0	0	0	0	0.00	0.00
			合格者	0	0	0	0	0		
			入学者(A)	0	0	0	0	0		
			入学定員(B)	0	0	0	0	0		
			A/B	-	-	-	-	-		
		AO入試	志願者	22	18	3	9	9	1.85	1.85
			合格者	9	11	2	7	4		
			入学者(A)	7	9	2	4	4		
			入学定員(B)	30	30	5	2	2		
			A/B	23.33	30.00	40.00	200.00	200.00		
		附属校推薦	志願者	0	0	0	0	0	0.00	0.00
			合格者	0	0	0	0	0		
			入学者(A)	0	0	0	0	0		
			入学定員(B)	0	0	0	0	0		
			A/B	-	-	-	-	-		
		指定校推薦	志願者	0	0	0	0	0	0.00	0.00
			合格者	0	0	0	0	0		
			入学者(A)	0	0	0	0	0		
			入学定員(B)	0	0	0	0	0		
			A/B	-	-	-	-	-		
		留学生入試	志願者	493	463	443	346	371	96.76	96.76
			合格者	316	365	393	308	324		
			入学者(A)	206	250	262	202	209		
			入学定員(B)	125	125	250	250	250		
			A/B	164.80	200.00	104.80	80.80	83.60		
		帰国生徒入試	志願者	0	0	7	7	9	1.39	1.39
			合格者	0	0	6	5	7		
			入学者(A)	0	0	4	5	3		
			入学定員(B)	0	0	5	3	3		
			A/B	-	-	80.00	166.67	100.00		
		その他 (協定校推薦、特別推薦)	志願者	0	1	0	0	0	0.00	0.00
			合格者	0	1	0	0	0		
			入学者(A)	0	1	0	0	0		
			入学定員(B)	0	0	0	0	0		
			A/B	-	-	-	-	-		
		学 科 計	志願者	515	482	453	362	389	100.00	
			合格者	325	377	401	320	335		
			入学者(A)	213	260	268	211	216		
			入学定員(B)	155	155	260	255	255		
			A/B	137.42	167.74	103.08	82.75	84.71		
		学 部 合 計	志願者	515	482	453	362	389		100.00
			合格者	325	377	401	320	335		
			入学者(A)	213	260	268	211	216		
			入学定員(B)	155	155	260	255	255		
A/B	137.42		167.74	103.08	82.75	84.71				
大 学 合 計	志願者	897	740	635	545	630				
	合格者	604	582	558	487	537				
	入学者(A)	373	386	370	299	357				
	入学定員(B)	310	310	400	390	390				
	A/B	120.32	124.52	92.50	76.67	91.54				

<大学院研究科>

研究科名	専攻名	入試の種類		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	入学者の課程計に対する割合(%)	入学者の研究科計に対する割合(%)
アジア太平洋研究科	アジア太平洋学専攻 (博士前期)	一般入試	志願者	32	25	27	21	16		
			合格者	20	21	21	16	9		
			入学者(A)	16	4	7	4	4		
			入学定員(B)	0	0	0	0	0		
			A/B	-	-	-	-	-		
	アジア太平洋学専攻 (博士後期)	一般入試	志願者	17	36	24	11	6		
			合格者	12	29	19	10	5		
			入学者(A)	7	15	13	7	3		
			入学定員(B)	0	0	0	0	0		
			A/B	-	-	-	-	-		
	専攻計	志願者	49	61	51	32	22			
		合格者	32	50	40	26	14			
		入学者(A)	23	19	20	11	7			
		入学定員(B)	0	0	0	0	0			
		A/B	-	-	-	-	-			
	国際協力政策専攻 (博士前期)	一般入試	志願者	171	167	156	130	109		
			合格者	100	114	113	105	56		
			入学者(A)	58	63	52	35	25		
			入学定員(B)	0	0	0	0	0		
			A/B	-	-	-	-	-		
専攻計	志願者	171	167	156	130	109				
	合格者	100	114	113	105	56				
	入学者(A)	58	63	52	35	25				
	入学定員(B)	0	0	0	0	0				
	A/B	-	-	-	-	-				
研究科合計	志願者	220	228	207	162	131				
	合格者	132	164	153	131	70				
	入学者(A)	81	82	72	46	32				
	入学定員(B)	0	0	0	0	0				
	A/B	-	-	-	-	-				

研究科名	専攻名	入試の種類		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	入学者の 課程計に 対する割合(%)	入学者の 研究科計に 対する割合(%)
経営管理研究科	(経営管理専攻 (修士課程))	一般入試	志願者	99	76	47	62	42		
			合格者	43	40	26	59	30		
			入学者(A)	27	22	9	26	17		
			入学定員(B)	0	0	0	0	0		
			A/B	-	-	-	-	-		
	専攻計	志願者	99	76	47	62	42			
		合格者	43	40	26	59	30			
		入学者(A)	27	22	9	26	17			
		入学定員(B)	0	0	0	0	0			
		A/B	-	-	-	-	-			
研究科合計	志願者	99	76	47	62	42				
	合格者	43	40	26	59	30				
	入学者(A)	27	22	9	26	17				
	入学定員(B)	0	0	0	0	0				
	A/B	-	-	-	-	-				
大学院合計	志願者	319	304	254	224	173				
	合格者	175	204	179	190	100				
	入学者(A)	108	104	81	72	49				
	入学定員(B)	0	0	0	0	0				
	A/B	-	-	-	-	-				

- [注] 1 空欄部分に数値を入力してください。網掛けの欄には計算式が入っています。  
2 「A/B」「2012年度入学者の学科計に対する割合(%)」「2012年度入学者の学部計に対する割合(%)」は小数点以下第3位を四捨五入し、小数点第2位まで表示してください。  
3 学部・学科、博士課程前期(修士)課程、博士課程後期(博士)課程、専門職大学院等、各学位課程ごとに学生募集別で記入してください。  
4 「入試の種類」は、大学の実態に合わせて作成してください。ただし、「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めてください。また、編入学試験については、記載は不要です。  
5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表してください。  
6 学科内に専攻等を設け、その専攻等ごとに入学定員を設定している場合は、専攻等ごとに作表してください。  
7 留学生入試を実施している場合、交換留学生は含めないでください。  
8 入学定員が若干名の場合は「0」として記入してください。  
9 法科大学院において未修・既修を分けて入試を実施していない場合は、両者をひとつにまとめて記入してください。

[大学注]

大学院研究科の入学定員には春秋ごとの定めがなく、春セメスターに通年の定員数を記入済のため、秋セメスターの入学定員は0としている。

2 学部・学科、大学院研究科、専門職大学院等の学生定員及び在籍学生数

立命館 アジア太平洋大学	学部・研究科	学科・専攻	2012年度 入学定員	2012年度 収容定員	在籍学生数 (B) *注8	収容定員に対する 在籍学生数比率 *注3	入学定員に対する 入学者数比率 *注3 (5年間平均) *注10	編入学生数 に対する編入 学生数比率 *注3	修業 年限 *注9	2年次編入			3年次編入			4年次編入			入 学 者 *注5					入学者 計	入 学 定 員 *注5					入学 定員計			
										編入学 定員	編入学 の収容 定員	編入学 の収容 定員	編入学 の収容 定員	編入学 の収容 定員	編入学 の収容 定員	編入学 の収容 定員	編入学 の収容 定員	編入学 の収容 定員	2008	2009	2010	2011	2012		2008	2009	2010	2011	2012				
																			2008	2009	2010	2011	2012		2008	2009	2010	2011	2012				
学士課程	アジア太平洋学部	アジア太平洋学科	600	2557	2606	1.02	1.02	7	0.23	4	12	20	18	26	0	0	46	742	626	556	619	671	3214	650	650	643	618	600	3161				
	計		600	2557	2606	1.02	1.02	7	0.23		12	20	18	26	0	0	46	742	626	556	619	671	3214	650	650	643	618	600	3161				
	国際経営学部	国際経営学科	600	2481	2656	1.07	1.03	12	0.23	4	22	34	31	42	0	0	76	636	641	646	584	581	3088	600	600	590	615	600	3005				
	計		600	2481	2656	1.07	1.03	12	0.23		22	34	31	42	0	0	76	636	641	646	584	581	3088	600	600	590	615	600	3005				
	学部合計		1200	5038	5262	1.04	1.02	19	0.23		34	54	49	68	0	0	122	1378	1267	1202	1203	1252	6302	1250	1250	1233	1233	1200	6166				
修士・ 博士課程	アジア太平洋研究科	アジア太平洋学専攻	15	30	11	0.37	0.72			2											21	10	14	5	4	54	15	15	15	15	15	75	
		国際協力政策専攻	45	90	74	0.82	1.30			2											80	74	63	45	31	293	45	45	45	45	45	225	
	計		60	120	85	0.71	1.16														101	84	77	50	35	347	60	60	60	60	60	300	
	経営管理研究科	経営管理専攻	40	80	57	0.71	0.76			2											48	33	14	29	28	152	40	40	40	40	40	200	
		計		40	80	57	0.71	0.76														48	33	14	29	28	152	40	40	40	40	40	200
	修士課程合計		100	200	142	0.71	1.00														149	117	91	79	63	499	100	100	100	100	100	500	
	アジア太平洋研究科	アジア太平洋学専攻	10	30	53	1.77	1.48			3											15	20	21	13	5	74	10	10	10	10	10	50	
		計		10	30	53	1.77	1.48														15	20	21	13	5	74	10	10	10	10	10	50
		博士課程合計		10	30	53	1.77	1.48														15	20	21	13	5	74	10	10	10	10	10	50

- [注] 1 空欄部分に数値を入力してください。網掛けの欄には計算式が入っています。  
 2 A 3版で作成してください。また、提出時は、可能であれば、1ページに収まるよう印刷してください。印刷が2ページ以上にわたる場合には、2ページ目以降でも「学部・研究科」「学科・専攻」等の欄が表示されるように印刷設定をしてください。  
 3 「収容定員に対する在籍学生数比率」「入学定員に対する入学者数比率(5年間平均)」「編入学定員に対する編入学生数比率」は小数点以下第3位を四捨五入し、小数点第2位まで表示してください。  
 4 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入してください。  
 5 「入学者」「入学定員」は、修業年限を4年とする学部・学科の場合は「2008年」以降の5年間分を入力してください。修業年限を6年とする学部・学科の場合には、「2007年」以降の6年間分を入力してください。なお、修士・博士課程、専門職学位課程については、「2008年」以降の5年間分を入力してください。  
 6 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成してください。  
 7 学部・学科、大学院研究科・専攻等が募集停止あるいは完成年度に達していない場合、学部・学科、研究科・専攻名の欄に「」を付して注記してください。(例: 2009年4月募集停止 など)  
 8 募集停止後、留年生のみ在籍している学部等がある場合は、その学部の欄を設け、「在籍学生数(B)」欄のみ記入してください。  
 9 大学院、別科および専攻科の修業年限の既定値は、大学の実態に合わせて適宜数値を変更して記入してください。  
 10 「入学定員に対する入学者数比率(5年間平均)」は、あらかじめ5年平均を算出するよう計算式を組んでいるので、開設後5年未満の学部・学科等の場合は、開設後の年数に合わせて計算式を修正してください。

[大学注]

- 1 「在籍学生数(B)」は2012年11月1日付のものである。  
 2 本学では春入学と秋入学を実施しているため、「入学者」は表3の春semesterと秋semester分を合算したものである。また、「編入学生数」は2012年春semesterと秋semesterに編入学した学生数である。  
 3 2009～2012年度の入学定員および編入学定員は下表の通りである。

		2009	2010	2011	2012
アジア太平洋学部	入学	650	643	618	600
	2年次編入	-	4	4	12
	3年次編入	-	8	8	18
国際経営学部	入学	600	590	615	600
	2年次編入	-	6	6	22
	3年次編入	-	11	11	31

- 4 2012年の転入学試験での学生受入は以下の通り。  
 アジア太平洋学部 2回生1名、3回生4名  
 国際経営学部 2回生6名、3回生8名  
 アジア太平洋研究科 国際協力政策専攻 2回生4名

施設・設備等

1 校地、校舎、講義室・演習室等の面積

(表5)

校 地 ・ 校 舎				講義室・演習室等	
校地面積 (m <sup>2</sup> )	設置基準上必要校地面積 (m <sup>2</sup> ) *注1	校舎面積 (m <sup>2</sup> ) *注2	設置基準上必要校舎面積 (m <sup>2</sup> ) *注1	講義室・演習室・学生自習室総数 *注3	講義室・演習室・学生自習室総面積 (m <sup>2</sup> )
423,419	42,800	65,008	17,981	141	16,115

[注] 1 「設置基準上必要校地面積 (m<sup>2</sup>)」「設置基準上必要校舎面積 (m<sup>2</sup>)」は、大学設置基準第37条、第37条の2 (別表第3イ~ハ)を参考に算出し、ご記入ください。その際の収容定員数は、2012 (平成24)年5月1日現在を基準日としてください。また、新たに学部・研究科を設置した場合などは、平成15年3月31日文部科学省告示第44号に基づき、段階的な整備を踏まえて算出してください。

- 2 校舎面積に算入できる施設としては、講義室、演習室、学生自習室、実験・実習室、研究室、図書館 (書庫、閲覧室、事務室)、管理関係施設 (学長室、応接室、事務室 (含記録庫)、会議室、受付、守衛室、宿直室、倉庫)、学生集会所、食堂、廊下、トイレなどが挙げられます。
- 3 講堂を講義室に準じて使用している場合は「講義室・演習室・学生自習室総数」に含めても結構です。
- 4 複数のキャンパスを設置している場合は、キャンパスごとに作表してください。

財 務

1 - 1 消費収支計算書関係比率（法人全体のもの） 私立大学のみ

（表6）

	比 率	算 式（*100）	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	% 39.1	% 44.1	% 43.3	% 45.3	% 51.3	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	52.3	57.3	57.4	59.9	68.8	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	37.3	36.9	36.5	36.4	36.8	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	7.6	7.0	6.4	7.5	6.9	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	
6	帰 属 収 支 差 額 比 率	$\frac{\text{帰 属 収 入} - \text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	15.3	11.3	13.1	9.9	4.2	
7	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	84.7	88.7	86.9	90.1	95.8	
8	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	98.3	99.4	99.8	127.5	102.5	
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	74.7	77.0	75.4	75.8	74.5	
10	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	1.7	1.5	1.2	1.0	1.1	
11	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	12.0	9.7	12.4	11.9	12.4	
12	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	13.8	10.8	12.9	29.3	6.5	
13	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	11.9	11.3	10.5	9.4	9.8	

[注] 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書（法人全体のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。



1 - 2 消費収支計算書関係比率（大学単独のもの） 私立大学のみ

（表7）

	比 率	算 式（*100）	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	% 26.9	% 34.6	% 32.8	% 34.6	% 39.7	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	36.8	43.4	42.8	44.5	50.6	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	47.3	50.9	38.9	44.3	45.2	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	14.2	14.6	9.6	14.6	14.9	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.3	0.8	0.6	0.6	0.6	
6	帰 属 収 支 差 額 比 率	$\frac{\text{帰 属 収 入} - \text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	11.1	-2.1	7.5	5.4	-0.4	
7	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	88.9	102.1	92.5	94.6	100.4	
8	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	93.7	124.9	93.5	99.1	149.5	
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	73.1	79.6	76.6	77.8	78.4	
10	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	2.1	1.7	1.6	1.3	0.3	
11	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	11.9	6.9	12.0	9.5	9.5	
12	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	5.1	18.2	1.0	4.5	32.9	
13	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	13.2	11.8	11.4	10.6	11.6	

[注] 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書（大学単独のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。

## 2 貸借対照表関係比率 私立大学のみ

(表8)

	比 率	算 式 ( * 1 0 0 )	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	備 考
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	% 90.7	% 90.6	% 90.1	% 90.4	% 92.1	
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	9.3	9.4	9.9	9.6	7.9	
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金*注2}}$	5.3	5.1	4.9	3.9	4.7	
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	6.9	6.2	5.8	6.4	5.5	
5	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金*注2}}{\text{総資金}}$	87.8	88.7	89.3	89.7	89.7	
6	消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	1.2	1.3	1.3	-3.2	-3.7	
7	固 定 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	103.4	102.2	100.9	100.8	102.6	
8	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金+固定負債}}$	97.5	96.6	95.6	96.6	97.5	
9	流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	133.8	150.6	171.4	150.5	142.9	
10	総 負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	12.2	11.3	10.7	10.3	10.3	
11	負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	13.9	12.8	12.0	11.5	11.4	
12	前 受 金 保 有 率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	221.5	246.9	269.8	265.1	235.3	
13	退職給与引当預金率	$\frac{\text{退職給与引当特定預金(資産)}}{\text{退職給与引当金}}$	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
14	基 本 金 比 率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	95.6	96.4	96.9	97.3	98.4	
15	減 価 償 却 比 率	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	33.0	35.8	37.2	39.1	42.1	

[注] 1 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。

2 「総資金」は負債+基本金+消費収支差額を、「自己資金」は基本金+消費収支差額をあらわします。

[様式3]

財団法人 大学基準協会

2013（平成25）年度「大学評価」申請用  
大学データ集（様式）

提出を求める「大学基礎データ」以外の根拠資料として、必要に応じて本様式をご活用ください。

尚、データを作成の際は[様式7]の注意事項を参照ください。

# 目 次

## 教員・教員組織

1	(表1)専任教員個別表	—
2	(表2)専任教員年齢構成	1
3	(表3)専任教員の担当授業時間	2
4	(表4)専任教員の給与	4

## 教育内容・方法・成果

1	(表5)開設授業科目における専兼比率	5
2	(表6)単位互換協定に基づく単位認定の状況	7
3	(表7)単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況	8
4	(表8)卒業判定	9
5	(表9)大学院における学位授与状況	10
6	(表10)就職・大学院進学状況	11
7	(表11)国家試験合格率	12
8	(表12)公開講座の開設状況	13
9	(表13)学生の国別国際交流	14
10	(表14)教員・研究者の国際学術研究交流	15

## 学生の受け入れ

1	(表15)学部・学科の退学者数	16
---	-----------------	----

## 学生支援

1	(表16)奨学金給付・貸与状況	17
2	(表17)学生相談室利用状況	19

## 教育研究等環境

1	(表18)専任教員の教育・研究業績	—
2	(表19)専任教員の教育・研究業績(芸術分野や体育実技等の分野を担当する教員)	—
3	(表20)専任教員の研究費(実績)	20
4	(表21)専任教員の研究旅費	21
5	(表22)学内共同研究費	22
6	(表23)教員研究費内訳	23
7	(表24)科学研究費の採択状況	24
8	(表25)学外からの研究費の総額と一人当たりの額	25
9	(表26)教員研究室	26
10	(表27)主要施設の概況	27
11	(表28)学部・研究科ごとの講義室、演習室等の面積・規模	28
12	(表29)学部・研究科ごとの学生用実験・実習室の面積・規模	29
13	(表30)学部・研究科ごとの規模別講義室・演習室使用状況一覧表	30
14	(表31)図書、資料の所蔵数及び受け入れ状況	31
15	(表32)図書館利用状況	32
16	(表33)学生閲覧室等	33

## 管理運営・財務

1	(表34)事務組織	34
---	-----------	----

## 内部質保証

1	(表35)財政公開状況(私立大学のみ)	35
2	(表36)財政公開状況(公立大学法人のみ)	—

教員・教員組織

2 専任教員年齢構成

(表2)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計
アジア太平洋学部	教授		2	8	6	6	5	2				29
		0.0%	6.9%	27.6%	20.7%	20.7%	17.2%	6.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授			1			3	10	5	1		20
		0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	15.0%	50.0%	25.0%	5.0%	0.0%	100%
	専任講師											0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	助教							1	3	3		7
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%	100%
	学部計		2	9	6	6	8	13	8	4		56
		0.0%	3.6%	16.1%	10.7%	10.7%	14.3%	23.2%	14.3%	7.1%	0.0%	100%
国際経営学部	教授		1	6	9	3	2	1				22
		0.0%	4.5%	27.3%	40.9%	13.6%	9.1%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授				1	2	4	5	3	2		17
		0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	11.8%	23.5%	29.4%	17.6%	11.8%	0.0%	100%
	専任講師											0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	助教								4	2		6
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	100%
	学部計		1	6	10	5	6	6	7	4		45
		0.0%	2.2%	13.3%	22.2%	11.1%	13.3%	13.3%	15.6%	8.9%	0.0%	100%
言語教育センター	教授				2							2
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授				1		2		3	3		9
		0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	100%
	専任講師				1	1	4	9	12	13	4	44
		0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	2.3%	9.1%	20.5%	27.3%	29.5%	9.1%	100%
	助教											0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	学部計				4	1	6	9	15	16	4	55
		0.0%	0.0%	0.0%	7.3%	1.8%	10.9%	16.4%	27.3%	29.1%	7.3%	100%
教育開発・学修支援 センター	教授	1		3	1							5
		20.0%	0.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	准教授					1	1	2	1			5
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100%
	専任講師											0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	助教								1			1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100%
	学部計	1		3	1	1	1	2	2			11
		9.1%	0.0%	27.3%	9.1%	9.1%	9.1%	18.2%	18.2%	0.0%	0.0%	100%
大学合計		1	3	18	21	13	21	30	32	24	4	167
		0.6%	1.8%	10.8%	12.6%	7.8%	12.6%	18.0%	19.2%	14.4%	2.4%	100%

[注] 1 学部、大学院研究科（及びその他の組織）の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。  
ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部  
に準じて別個に作成してください。

2 各欄の下端にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入してください。

### 3 専任教員の担当授業時間

(春semester)

アジア太平洋学部 (52人) 1

(表3)

区分	教 授	准 教 授	助 教	上級講師	嘱託講師	備 考
最 高	16.0 授業時間	16.0 授業時間	10.0 授業時間			1授業時間 47.5分 1コマ 95分
最 低	4.0 授業時間	4.0 授業時間	6.0 授業時間			
平 均	10.3 授業時間	10.2 授業時間	8.0 授業時間			

国際経営学部 (43人) 2

区分	教 授	准 教 授	助 教	上級講師	嘱託講師	備 考
最 高	16.0 授業時間	14.0 授業時間	10.0 授業時間			1授業時間 47.5分 1コマ 95分
最 低	4.0 授業時間	4.0 授業時間	4.0 授業時間			
平 均	9.9 授業時間	8.6 授業時間	7.6 授業時間			

言語教育センター (54人) 3

区分	教 授	准 教 授	助 教	上級講師	嘱託講師	備 考
最 高	8.0 授業時間	16.0 授業時間		16.0 授業時間	27.3 授業時間	1授業時間 47.5分 1コマ 95分
最 低	8.0 授業時間	12.0 授業時間		16.0 授業時間	14.0 授業時間	
平 均	8.0 授業時間	12.8 授業時間		16.0 授業時間	20.1 授業時間	

教育開発・学修支援センター (8人) 4

区分	教 授	准 教 授	助 教	上級講師	嘱託講師	備 考
最 高	6.0 授業時間	8.0 授業時間	5.0 授業時間			1授業時間 47.5分 1コマ 95分
最 低	2.0 授業時間	2.0 授業時間	5.0 授業時間			
平 均	3.3 授業時間	6.0 授業時間	5.0 授業時間			

責任授業時間数	(10.0 授業時間)	(10.0 授業時間)	(8.0 授業時間)	(16.0 授業時間)	(20.0 授業時間)	
---------	-------------	-------------	------------	-------------	-------------	--

- [注] 1 学部、大学院研究科(及びその他の組織)の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。本表においては、担当授業時間数が「0」となる専任教員(例: サバティカル等による)は、本表には含めず、注書きを付してください。(記入例: 1「サバティカル取得中の教授1人を除く」)
- 2 専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載してください。
- 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入してください。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入してください。
- 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入してください。
- 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合において、何らかの事由がある時は、そのことを欄外に付記してください。
- 6 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても上表に含めてください。

[大学注]

- 1 サバティカル・特定業務専従の3人(教授2人、准教授1人)及び学長の計4人を除く
- 2 サバティカル・休業中の2人(教授1人、助教1人)を除く
- 3 特定業務専従の1人(教授1人)を除く
- 4 特定業務専従の3人(教授2人、准教授1人)を除く

(秋セメスター)  
アジア太平洋学部 (53人)

(表3)

区分	教員	教授	准教授	助教	上級講師	嘱託講師	備考
最高		16.0 授業時間	14.0 授業時間	11.0 授業時間			1授業時間 47.5分 1コマ 95分
最低		4.0 授業時間	6.0 授業時間	6.0 授業時間			
平均		8.1 授業時間	9.9 授業時間	8.7 授業時間			

国際経営学部 (41人)

区分	教員	教授	准教授	助教	上級講師	嘱託講師	備考
最高		14.0 授業時間	14.0 授業時間	8.0 授業時間			1授業時間 47.5分 1コマ 95分
最低		4.0 授業時間	4.0 授業時間	4.0 授業時間			
平均		8.6 授業時間	9.0 授業時間	6.8 授業時間			

言語教育センター (45人)

区分	教員	教授	准教授	助教	上級講師	嘱託講師	備考
最高		12.0 授業時間	10.0 授業時間		16.0 授業時間	24.0 授業時間	1授業時間 47.5分 1コマ 95分
最低		12.0 授業時間	4.0 授業時間		16.0 授業時間	16.0 授業時間	
平均		12.0 授業時間	7.5 授業時間		16.0 授業時間	19.6 授業時間	

教育開発・学修支援センター (7人)

区分	教員	教授	准教授	助教	上級講師	嘱託講師	備考
最高		6.0 授業時間	10.0 授業時間	8.0 授業時間			1授業時間 47.5分 1コマ 95分
最低		6.0 授業時間	4.0 授業時間	8.0 授業時間			
平均		6.0 授業時間	6.4 授業時間	8.0 授業時間			

責任授業時間数	(10.0 授業時間)	(10.0 授業時間)	(8.0 授業時間)	(16.0 授業時間)	(20.0 授業時間)	
---------	-------------	-------------	------------	-------------	-------------	--

- [注] 1 学部、大学院研究科 (及びその他の組織) の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。本表においては、担当授業時間数が「0」となる専任教員 (例: サバティカル等による) は、本表には含めず、注書きを付してください。(記入例: 1「サバティカル取得中の教授1人を除く」)
- 2 専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載してください。
- 3 「備考」欄に1授業時間が何分であることを記入してください。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入してください。
- 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「-」を記入してください。
- 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合において、何らかの事由がある時は、そのことを欄外に付記してください。
- 6 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても上表に含めてください。

[大学注]

サバティカル・特定業務専従・休業中・年度途中退職者を除く

#### 4 専任教員の給与

(表4)

学部・研究科		専任教員俸給額(年収) (円)			
		教授	准教授	講師	助教
アジア太平洋学部	最低	8,527,414	5,377,000	-	6,254,900
	平均	13,826,588	9,604,180	-	6,500,154
国際経営学部	最低	8,527,414	7,278,400	-	6,347,700
	平均	13,410,153	10,161,967	-	6,726,396
言語教育センター	最低	14,678,260	7,278,400	4,488,135	-
	平均	14,678,260	9,934,721	5,843,419	-
教育開発・学修支援センター	最低	6,669,600	10,095,800	-	6,599,600
	平均	12,454,740	10,172,800	-	6,599,600

[注] 1 2011年1月から12月の1年間を対象として作成してください。

2 年収は、諸手当を含めた前年の支給総額を記入してください。

3 「最低」「平均」の記入にあたっては、上記1の期間途中での採用及び退職者は除いてください。



教育内容・方法・成果

1 開設授業科目における専兼比率  
(2012年度春 semester)

(表5)

学部・学科		必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
全学部	教養教育	専任担当科目数(A)	413	326	739
		兼任担当科目数(B)	206	186	392
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	66.7%	63.7%	65.3%
アジア太平洋学部	専門教育	専任担当科目数(A)	0	225	225
		兼任担当科目数(B)	0	39	39
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	85.2%	85.2%
国際経営学部	専門教育	専任担当科目数(A)	3	213	216
		兼任担当科目数(B)	2	46	48
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	60.0%	82.2%	81.8%
CAP	専門教育	専任担当科目数(A)	0	135	135
		兼任担当科目数(B)	0	38	38
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	78.0%	78.0%
研究科共通科目	言語科目	専任担当科目数(A)	0	0	0
		兼任担当科目数(B)	0	4	4
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	0.0%	0.0%
アジア太平洋研究科	演習科目	専任担当科目数(A)	162	0	162
		兼任担当科目数(B)	0	0	0
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	0.0%	100.0%
アジア太平洋研究科	専門教育	専任担当科目数(A)	2	53	55
		兼任担当科目数(B)	0	27	27
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	66.3%	67.1%
経営管理研究科	演習科目	専任担当科目数(A)	20	0	20
		兼任担当科目数(B)	0	0	0
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	0.0%	100.0%
経営管理研究科	専門教育	専任担当科目数(A)	0	32	32
		兼任担当科目数(B)	0	8	8
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	80.0%	80.0%

- [注] 1 この表は、大学設置基準第10条にいう「教育上主要と認める授業科目」についての専任教員の担当状況を示すものです。  
 2 ここでいう「専任担当科目数」には、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼任科目も含めてください。  
 3 「専門教育」欄および「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を付してください。その場合であっても、おおよそ専門教育的な教育と教養教育的な教育に分けて記入してください。  
 4 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。  
 5 同一科目を週2回実施している場合の計算方法は下記の通りです。  
 同一講師による場合 専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1となります。  
 複数教員による場合 専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5となります。  
 6 実験・実習等において兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載してください。  
 (例：専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任0.8、兼任0.2となります)。

[大学注]

- 1 本学では大学院演習科目以外には必修科目を設置していないが、学部においては次の科目を必修と位置づけて本表に示している。  
 日本語標準学生の英語科目  
 英語標準学生の日本語科目  
 1回生全員が履修する「新入生ワークショップI、II」(各2単位)  
 (2011年度カリキュラム生のみ) 国際経営学部1回生全員が履修する「経営学入門」(2単位)
- 2 2006年度カリキュラム生は、学部の要卒業単位構造として、「共通教育科目」から40単位以上、「専門教育科目」から62単位以上、それ以外に自分の学部または別の学部の「共通科目」または「専門教育科目」から22単位以上、という区分としている(2006年度カリキュラムの例：学生ハンドブック参照)ため、上記 ~ 以外の科目を選択必修科目と位置づけて本表に示している。  
 また、CAP履修生はCAP科目から30単位以上を修得することになっているため、CAP科目は選択必修科目と位置づけている。
- 3 2011年度カリキュラム生は、学部の要卒業単位構造として、「共通教育科目」から40単位以上、「専門教育科目」から62単位以上、それ以外に自分の学部または別の学部の「共通科目」または「専門教育科目」から22単位以上、という区分としている(2011年度カリキュラムの例：学生ハンドブック参照)ため、上記 ~ 以外の科目を選択必修科目と位置づけて本表に示している。
- 4 大学院演習科目に関しては、両研究科とも必須としており、それぞれの教員ごとに演習科目として設置している。コマ数に数えない演習科目を専門教育科目として計上すると専門科目の配置及び専兼比率の正確な状況を表示できないため、演習科目と専門演習を別途明記することとする。
- 5 本学では、「選択科目」「自由科目」という区分は設定していない。
- 6 以上の理由により、「必修科目」と「選択必修科目」の合計が「全開設授業科目」となっている。

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
全学部	教養教育	専任担当科目数 (A)	370	337	707
		兼任担当科目数 (B)	266	108	374
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	58.2%	75.7%	65.4%
アジア太平洋学部	専門教育	専任担当科目数 (A)	0	217	217
		兼任担当科目数 (B)	0	46	46
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	82.5%	82.5%
国際経営学部	専門教育	専任担当科目数 (A)	3	218	221
		兼任担当科目数 (B)	2	39	41
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	60.0%	84.8%	84.4%
CAP	専門教育	専任担当科目数 (A)	0	130	130
		兼任担当科目数 (B)	0	41	41
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	76.0%	76.0%
研究科共通科目	言語科目	専任担当科目数 (A)	0	2	2
		兼任担当科目数 (B)	0	4	4
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	33.3%	33.3%
アジア太平洋研究科	演習科目	専任担当科目数 (A)	438	0	438
		兼任担当科目数 (B)	0	0	0
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	0.0%	100.0%
アジア太平洋研究科	専門教育	専任担当科目数 (A)	2	64	66
		兼任担当科目数 (B)	0	32	32
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	66.7%	67.3%
経営管理研究科	演習科目	専任担当科目数 (A)	73	0	73
		兼任担当科目数 (B)	0	0	0
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	0.0%	100.0%
経営管理研究科	専門教育	専任担当科目数 (A)	0	34	34
		兼任担当科目数 (B)	0	17	17
		専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	66.7%	66.7%

- [注] 1 この表は、大学設置基準第10条にいう「教育上主要と認める授業科目」についての専任教員の担当状況を示すものです。  
 2 ここでいう「専任担当科目数」には、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼任科目も含めてください。  
 3 「専門教育」欄および「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を付けてください。その場合であっても、おおそ専門教育的な教育と教養教育的な教育に分けて記入してください。  
 4 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。  
 5 同一科目を週2回実施している場合の計算方法は下記の通りです。  
 同一講師による場合 専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1となります。  
 複数教員による場合 専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5となります。  
 6 実験・実習等において兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載してください。  
 (例：専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任0.8、兼任0.2となります)。

## [大学注]

- 本学では大学院演習科目以外には必修科目を設置していないが、学部においては次の科目を必修と位置づけて本表に示している。  
 日本語基準学生の英語科目  
 英語基準学生の日本語科目  
 1回生全員が履修する「新入生ワークショップI、II」(各2単位)  
 (2011年度カリキュラム生のみ) 国際経営学部1回生全員が履修する「経営学入門」(2単位)
- 2006年度カリキュラム生は、学部の要卒業単位構造として、「共通教育科目」から40単位以上、「専門教育科目」から62単位以上、それ以外に自分の学部または別の学部の「共通科目」または「専門教育科目」から22単位以上、という区分としている(2006年度カリキュラムの例：学生ハンドブック参照)ため、上記 ~ 以外の科目を選択必修科目と位置づけて本表に示している。  
 また、CAP履修生はCAP科目から30単位以上を修得することになっているため、CAP科目は選択必修科目と位置づけている。
- 2011年度カリキュラム生は、学部の要卒業単位構造として、「共通教育科目」から40単位以上、「専門教育科目」から62単位以上、それ以外に自分の学部または別の学部の「共通科目」または「専門教育科目」から22単位以上、という区分としている(2011年度カリキュラムの例：学生ハンドブック参照)ため、上記 ~ 以外の科目を選択必修科目と位置づけて本表に示している。
- 大学院演習科目に関しては、両研究科とも必須としており、それぞれの教員ごとに演習科目として設置している。コマ数に数えない演習科目を専門教育科目として計上すると専門科目の配置及び専兼比率の正確な状況を表示できないため、演習科目と専門演習を別途明記することとする。
- 本学では、「選択科目」「自由科目」という区分は設定していない。
- 以上の理由により、「必修科目」と「選択必修科目」の合計が「全開設授業科目」となっている。

## 2 単位互換協定に基づく単位認定の状況

(表6)

学部・学科		認定者数 (A)	他大学		短期大学		1人当たり 平均認定 単位数 (B+C)/A
			認定単位総数(B)		認定単位総数(C)		
			専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
アジア太平洋学部	アジア太平洋学科	308	1,685	709	0	0	7.8
計		308	1,685	709	0	0	7.8
国際経営学部	国際経営学科	250	1,578	431	0	0	8.0
計		250	1,578	431	0	0	8.0
合計		558	3,263	1,140	0	0	7.9

[注] 1 他大学または短期大学との単位互換協定に基づき単位認定を行っているものを記載してください。

2 2011年度の実績を記入してください。

### 3 単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況

(表7)

学部・学科		認定者数 (A)	大学・短大・高専等		その他		1人当たり平均 認定単位数 (B+C)/A
			認定単位数(B)		認定単位数(C)		
			専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
アジア太平洋学部	アジア太平洋学科	5	14	64	0	0	15.6
計		5	14	64	0	0	15.6
国際経営学部	国際経営学科	7	32	52	0	0	12.0
計		7	32	52	0	0	12.0
合計		12	46	116	0	0	13.5

- [注] 1 原則として、大学設置基準第29条及び第30条で規定された「大学以外の教育施設等における学修」と「入学前の既修得単位等の認定」に該当するものを記載してください。  
ただし、上記には該当しないものの、単位互換協定以外で学生が国内外の大学において履修した授業科目の単位を自大学の単位として認定している場合は、本表の「大学・短大・高専等」欄に含めてください。
- 2 「大学・短大・高専等」欄には、大学、短期大学または高等専門学校の特攻科における学修を、「その他」欄には、「大学設置基準第29条第1項の規定により、大学が単位を与えることのできる学修を定める件」(平成19年文部科学省告示第146号)に定められた学修を記載してください。
- 3 2011年度の実績を記入してください。
- 4 編入学生については、本表に含めないでください。

#### [大学注]

下記を単位認定の対象とする。

- 1 入学前単位認定
- 2 個別合意に基づく留学
- 3 立命館UBC・ジョイントプログラム

#### 4 卒業判定

(表8)

学部・学科		2009年度			2010年度			2011年度		
		卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100
アジア太平洋学部	アジア太平洋学科	644(1)	443(1)	68.7%	767	572	74.6%	816	610	74.8%
計		644(1)	443(1)	68.7%	767	572	74.6%	816	610	74.8%
国際経営学部	国際経営学科	808(6)	547(1)	67.2%	895	661	73.9%	943	696	73.8%
計		808(6)	547(1)	67.2%	895	661	73.9%	943	696	73.8%

[注] 「卒業予定者」とは、毎年度5月1日における当該学部の最終学年に在籍する学生を指します。

[大学注]

2009年度までのデータについて、( )内は早期卒業者をさす。卒業予定者(A)欄の( )は外数。合格者(B)欄の( )は内数。  
2010年度以降は、早期卒業者も卒業予定者、合格者、合格率に含む。

5 大学院における学位授与状況

(表9)

研究科・専攻			2007年度		2008年度		2009年度		2010年度		2011年度		備考	
			修了予定者数	学位授与者数	修了予定者数	学位授与者数	修了予定者数	学位授与者数	修了予定者数	学位授与者数	修了予定者数	学位授与者数		
アジア太平洋研究科	アジア太平洋学専攻	修士博士(前期)	7	6(0)	10	9(1)	9	8(0)	23	18	14	10(2)		
		博士(課程)	17	6(1)	16	4(0)	26	5	35	8	34	6		
		博士(論文)	/	-	/	-	/	-	/	-	/	1		
		専門職学位	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	国際協力政策専攻	修士博士(前期)	58	57(12)	56	55(11)	94	85(11)	77	76(18)	69	68(11)		
		博士(課程)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		博士(論文)	/	-	/	-	/	-	/	-	/	-	-	
		専門職学位	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
経営管理研究科	経営管理専攻	修士博士(前期)	28	28(7)	26	24(3)	39	34(4)	37	36(3)	30	28(3)		
		博士(課程)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		博士(論文)	/	-	/	-	/	-	/	-	/	-	-	
		専門職学位	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

[注] 1 「修了予定者」欄には、留年者も含め、当該年度修了予定の在籍学生数を記入してください。

2 当該研究科もしくは専攻、課程が最近開設され、そのために学位授与該当者がいない場合は、備考欄にその開設年月日を記載してください。

[大学注] ( )はうち早期修了者数。

## 6 就職・大学院進学状況

(表10)

学 部	進 路	2009年度	2010年度	2011年度	
アジア太平洋学部	就職	民間企業	258	303	356
		官公庁	3	8	19
		教員	0	2	8
		上記以外	15	2	2
	進学	自大学院	5	5	3
		他大学院	24	25	39
		上記以外	16	20	10
	そ の 他	122	207	173	
合 計	443	572	610		
国際経営学部	就職	民間企業	306	387	393
		官公庁	4	3	4
		教員	0	0	1
		上記以外	20	2	1
	進学	自大学院	2	5	4
		他大学院	18	29	37
		上記以外	21	11	4
	そ の 他	176	224	252	
合 計	547	661	696		

[注] 1 「その他」欄には、当該学部の各年度の卒業者のうち、就職、進学のいずれにも該当しないもののすべての数を記入してください。

2 専門学校教員、日本語教師、NGO団体、国際機関等への就職については、「就職（上記以外）」の欄に記入してください。

3 専門学校への進学は、「進学（上記以外）」欄に記入してください。

## 7 国家試験合格率

(表11)

学 部・学 科	国家試験の名称	受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (%) B/A*100



## 8 公開講座の開設状況

(表12)

大学 研究	学部 科	年間開設講座数(A)			募集人員(延べ数)			参加者(延べ数)(B)			1講座当たりの 平均受講者数 B/A			備考
		2009年度	2010年度	2011年度	2009年度	2010年度	2011年度	2009年度	2010年度	2011年度	2009年度	2010年度	2011年度	
立命館アジア太平洋大学		4	4	4	200	200	200	295	146	232	73.8	36.5	58.0	
計		4	4	4	200	200	200	295	146	232	73.8	36.5	58.0	

大学 研 究	学部 科	年間開設講座数(A)			募集人員(延べ数)			参加者(延べ数)(B)			1講座当たりの 平均受講者数 B/A			備考
		2009年度	2010年度	2011年度	2009年度	2010年度	2011年度	2009年度	2010年度	2011年度	2009年度	2010年度	2011年度	
立命館アジア太平洋大学 孔子学院		73	86	88	2,770	2,246	2,133	1,645	1,225	1,358	22.5	14.2	15.4	
計		73	86	88	2,770	2,246	2,133	1,645	1,225	1,358	22.5	14.2	15.4	

- [注] 1 ここでの公開講座とは、大学が社会人などを対象に開講する授業や、授業に匹敵する内容の講座です。  
2 シンポジウム、講演会は含めないでください。

9 学生の国別国際交流

(表13)

国名 学部・研究科	アメリカ合衆国		韓国		カナダ		中国		イギリス		スウェーデン		その他			合計		
	派遣	受け入れ	派遣	受け入れ	派遣	受け入れ	派遣	受け入れ	派遣	受け入れ	派遣	受け入れ	派遣	受け入れ	派遣	受け入れ		
アジア太平洋学部	5	21	3	3	0	0	0	0	3	3	2	0	8	11	21	38		
国際経営学部	3	8	2	0	2	0	2	3	3	1	0	0	7	14	19	26		
計	8	29	5	3	2	0	2	3	6	4	2	0	15	25	40	64		

- [注] 1 交流協定を締結している海外の大学との状況を中心に、主だった5カ国とその他に分けて記載してください。  
 2 学部・大学院研究科ごとに、国別に派遣・受け入れ学生数を記入してください。  
 3 2012年5月1日現在で、6カ月以上の期間を要する学生数とします。

[大学注]

2012年5月1日時点で6カ月以上の留学をしている者、または予定している者として、下記の学生を対象とする。  
 2011年度秋から1年派遣・受け入れ学生  
 2012年春から1 Semesterまたは1年派遣・受け入れ学生

10 教員・研究者の国際学術研究交流

(表14)

学部・研究科等		派 遣						受 け 入 れ					
		2009年度		2010年度		2011年度		2009年度		2010年度		2011年度	
		短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期
アジア太平洋学部	新規	62	0	94	0	80	0	53	3	26	2	31	1
	継続	0	0	0	0	0	0	0	25	0	27	0	27
国際経営学部	新規	63	0	39	0	51	0	5	1	9	4	6	2
	継続	0	0	0	0	0	0	0	13	0	15	0	16
言語教育センター	新規	2	0	0	0	3	0	0	4	0	2	0	7
	継続	0	0	0	0	0	0	0	23	0	26	0	24
教育開発・学習支援センター	新規	5	0	2	0	5	0	0	0	0	1	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	新規	132	0	135	0	139	0	58	8	35	9	37	10
	継続	0	0	0	0	0	0	0	61	0	68	0	69

- [注] 1 派遣、受け入れとも、1年未満のものを「短期」とし、それ以上を「長期」としてください。
- 2 各派遣者及び受け入れ者について、派遣及び受け入れが複数年度にわたる場合、初年度については「新規」欄に、次年度以降は「継続」欄に人数を記入してください。
- 3 旅費・滞在費等の経費負担が私費によるものも含め、全ての派遣者及び受け入れ者について記入してください。

## 学生の受け入れ

### 1 学部・学科の退学者数

(表15)

学部	学科	2009年度					2010年度					2011年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
アジア太平洋学部	アジア太平洋学科	20	35	20	25	100	20	24	23	35	102	29	25	21	23	98
計		20	35	20	25	100	20	24	23	35	102	29	25	21	23	98
国際経営学部	国際経営学科	17	26	19	32	94	30	30	19	41	120	30	33	26	37	126
計		17	26	19	32	94	30	30	19	41	120	30	33	26	37	126
合 計		37	61	39	57	194	50	54	42	76	222	59	58	47	60	224

[注] 1 退学者数には、除籍者も含めてください。

2 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次まで作表してください。

[大学注]

1 退学者数は延べ人数で表記

2 超過年限者は4年次にまとめて表記

学生支援

1-1 奨学金給付・貸与状況

(表16-1)

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数(A)	応募対象	在籍学生総数(B)	在籍学生数に対する比率 A/B*100	支給総額(C)	1件当たり支給額 C/A
大分県私費外国人留学生奨学金 (*2)	学外	給付	71	学部	5,421	1.3	17,892,000	252,000
大分県私費外国人留学生奨学金 半期 (*2)	学外	給付	36	学部	5,421	0.7	4,536,000	126,000
別府市私費外国人留学生奨学金 (*2)	学外	給付	24	学部	5,421	0.4	5,760,000	240,000
大分県私費外国人留学生奨学金(秋季募集) (*2)	学外	給付	29	学部	5,421	0.5	3,654,000	126,000
みずほ国際交流奨学財団 (*2)	学外	給付	1	学部・院	5,645	0.0	1,440,000	1,440,000
財団法人 小林国際奨学財団 (*2)	学外	給付	1	学部	5,421	0.0	1,200,000	1,200,000
佐藤陽国際奨学財団(旧:サトー奨学金)(学部) (*2)	学外	給付	3	学部	5,421	0.1	4,320,000	1,440,000
佐藤陽国際奨学財団(旧:サトー奨学金)(大学院) (*2)	学外	給付	0	大学院	224	0.0	0	0
佐川留学生奨学会 (*2)	学外	給付	1	学部・院	5,645	0.0	1,200,000	1,200,000
財団法人 アシユラン国際奨学財団奨学金 (*2)	学外	給付	2	学部・院	5,645	0.0	2,400,000	1,200,000
財団法人 秋元国際奨学財団奨学生 (*2)	学外	給付	1	学部・院	5,645	0.0	1,200,000	1,200,000
財団法人 日本国際教育支援協会 KANSAI PAINT SCHOLARSHIP (*2)	学外	給付	0	学部・院	5,645	0.0	0	0
交通遺児育英会 (*1)	学外	貸与	2	学部・院	5,645	0.0	1,200,000	600,000
朝鮮奨学会 (*1)	学外	給付	5	学部・院	5,645	0.1	1,500,000	300,000
(福岡県)北九州市奨学金 (*1)	学外	貸与	1	学部・院	5,645	0.0	648,000	648,000
壽崎国内学生奨学金 (*1)	学外	給付	3	学部・院	5,645	0.1	360,000	120,000
あしなが育英会 (*1)	学外	貸与	3	学部	5,421	0.1	1,560,000	520,000
江頭ホスピタリティ事業振興財団奨学金 (*1)	学外	給付	0	学部	5,421	0.0	0	0
半田スカラシップ (*1)	学外	給付	0	学部	5,421	0.0	0	0
大分県奨学金 (*1)	学外	貸与	9	学部	5,421	0.2	4,740,000	526,667
大分市奨学生 (*1)	学外	貸与	5	学部	5,421	0.1	2,430,000	486,000
長崎県育英会奨学金 (*1)	学外	貸与	3	学部	5,421	0.1	1,692,000	564,000
岐阜県選奨生奨学金 (*1)	学外	貸与	2	学部	5,421	0.0	384,000	192,000
茨城県奨学金 (*1)	学外	貸与	1	学部	5,421	0.0	480,000	480,000
日本学生支援機構 <第一種> (*1)	学外	貸与	277	学部・院	5,645	4.9	190,662,000	688,310
日本学生支援機構 <第二種> (*1)	学外	貸与	1,035	学部・院	5,645	18.3	934,240,000	902,647
私費外国人留学生等学習奨励費(学部対象) (*2)	学外	給付	317	学部	5,421	5.8	173,520,000	547,382
私費外国人留学生等学習奨励費(秋追加)(学部対象)半期 (*2)	学外	給付	304	学部	5,421	5.6	87,264,000	287,053
私費外国人留学生等学習奨励費(補欠採用/6ヶ月)(学部対象) (*2)	学外	給付	28	学部	5,421	0.5	7,824,000	279,429
国費外国人留学生(学部対象) (*2)	学外	給付	10	学部	5,421	0.2	14,760,000	1,476,000
国費外国人留学生(学部対象)半期 (*2)	学外	給付	10	学部	5,421	0.2	7,380,000	738,000
豊後大野市ふるさと大使 in APU (*2)	学外	給付	2	学部	5,421	0.0	480,000	240,000
財団法人 日本国際教育支援協会 一般奨学金 (*2)	学外	給付	1	学部・院	5,645	0.0	360,000	360,000
横萬育英財団(旧:ホームワイド奨学金) (*2)	学外	給付	2	学部	5,421	0.0	500,000	250,000
平和中島財団奨学金(学部) (*2)	学外	給付	0	学部	5,421	0.0	0	0
平和中島財団奨学金(大学院) (*2)	学外	給付	1	大学院	224	0.4	1,440,000	1,440,000
財団法人 ロータリー米山記念奨学会(学部対象) (*2)	学外	給付	2	学部	5,421	0.0	2,400,000	1,200,000
徳洲会国際奨学財団 (*2)	学外	給付	1	学部	5,421	0.0	1,200,000	1,200,000
川口静記念奨学財団 (*2)	学外	給付	0	学部・院	5,645	0.0	0	0
共立国際交流財団奨学生 (*2)	学外	給付	0	学部・院	5,645	0.0	0	0
共立メンテナンス奨学基金奨学生 (*2)	学外	給付	0	学部・院	5,645	0.0	0	0
財団法人 国際文化教育交流財団 SEIHO Scholarship (*2)	学外	給付	2	学部	5,421	0.0	1,200,000	600,000
壽崎国際学生奨学金 (*2)	学外	給付	1	学部・院	5,645	0.0	120,000	120,000
国費外国人留学生(大学院修士対象) (*2)	学外	給付	24	大学院	224	10.7	43,776,000	1,824,000
国費外国人留学生(大学院博士対象) (*2)	学外	給付	13	大学院	224	5.8	23,868,000	1,836,000
国費外国人留学生(大学院修士対象)半期 (*2)	学外	給付	23	大学院	224	10.3	20,976,000	912,000
国費外国人留学生(大学院博士対象)半期 (*2)	学外	給付	2	大学院	224	0.9	1,836,000	918,000
私費外国人留学生等学習奨励費(大学院対象) (*2)	学外	給付	14	大学院	224	6.3	10,140,000	724,286
私費外国人留学生等学習奨励費(秋追加)(大学院対象)半期 (*2)	学外	給付	11	大学院	224	4.9	3,510,000	319,091
私費外国人留学生等学習奨励費(補欠採用)(大学院対象) (*2)	学外	給付	2	大学院	224	0.9	780,000	390,000
財団法人 ロータリー米山記念奨学会(大学院対象) (*2)	学外	給付	0	大学院	224	0.0	0	0

- [注] 1 2011年度実績をもとに作表してください。  
 2 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象の順に作成してください。  
 3 当該奨学金が学部学生のみを対象とする場合は、「在籍学生総数」欄には学部学生の在籍学生総数を、大学院学生のみを対象とする場合は、大学院の在籍学生総数を記載してください。(2011年11月1日)  
 4 日本学生支援機構による奨学金も記載してください。

- [大学注]  
 1 在籍学生総数欄の示す対象は、それぞれ以下のとおりである。 \*2011年11月1日現在  
 在籍学生総数(学部学生+大学院学生):5,645人 (内訳 学部・院留学生:2,512人、学部・院国内学生:3,133人)  
 学部学生:5,421人 (内訳 学部留学生:2,311人、学部国内学生:3,110人)  
 大学院学生:224人(内訳 大学院留学生:201人、大学院国内学生:23人)  
 2 (\*1)印の奨学金の応募対象は国内学生のみである。  
 3 (\*2)印の奨学金の応募対象は留学生のみである。  
 4 日本学生支援機構の受給者数は2011年度未現在の数字としています。

1-2 学内奨学金

(表16-2)

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	受給学生数(A)	応募対象	在籍学生総数(B)	在籍学生数に対する比率 A/B*100	支給総額(C)	受給者一人当たり支給額 C/A
レジデント・アシスタント(RA)奨学金	学内	給付	118	学部・院	5,645	2.1	15,320,000	129,831
APH3レジデント・アシスタント(RA)奨学金	学内	給付	22	学部・院	5,645	0.4	3,400,000	154,545
国際学生特別奨学金 (*2)	学内	給付	4	学部	5,421	0.1	3,600,000	900,000
減免100(国際学生対象)(* )	(*2) 学内	給付	169	学部	5,421	31.9	1,442,227,525	833,658
減免80(国際学生対象)(* )	(*2) 学内	給付	429	学部	5,421			
減免65(国際学生対象)(* )	(*2) 学内	給付	501	学部	5,421			
減免50(国際学生対象)(* )	(*2) 学内	給付	299	学部	5,421			
減免30(国際学生対象)(* )	(*2) 学内	給付	196	学部	5,421			
国内学生学習奨励金(* )<年間受給>	(*1) 学内	給付	54	学部	5,421			
国内学生学習奨励金(* )<半期受給>	(*1) 学内	給付	9	学部	5,421			
国内学生優秀者育英奨励金(* )<年間受給>	(*1) 学内	給付	42	学部	5,421			
国内学生優秀者育英奨励金(* )<半期受給>	(*1) 学内	給付	10	学部	5,421			
国内学生修学奨励奨励金(* )<年間受給>	(*1) 学内	給付	11	学部	5,421			
国内学生修学奨励奨励金(* )<半期受給>	(*1) 学内	給付	4	学部	5,421			
東日本大震災による修学困難者に対する学費減免 (*1)	学内	給付	4	学部	5,421			
経済支援授業料減免(国内学生対象)(* )	(*1) 学内	給付	2	学部	5,421			
東日本大震災による修学困難者に対する学費減免 (*1)	学内	給付	0	大学院	224			
経済支援授業料減免(国内学生対象)(* )	(*1) 学内	給付	0	大学院	224	0.0	0	0
学内推薦入学者奨学金(国内学生対象)	(*1) 学内	給付	4	学部	5,421	0.1	2,000,000	500,000
国内学生スポーツ振興奨励金 (*1)	学内	給付	0	学部	5,421	0.0	0	0
立命館災害復興支援基金による被災学生支援金 (*1)	学内	給付	2	学部・院	5,645	0.0	1,200,000	600,000
Canon Scholarship (*2)	学内	給付	3	学部	5,421	0.1	2,388,050	796,017
国際ソロプチミスト別府APU奨学金 (*2)	学内	給付	2	学部	5,421	0.0	240,000	120,000
安藤百福名誉博士栄誉賞	学内	給付	2	学部	5,421	0.0	2,000,000	1,000,000
安藤百福名誉博士奨励賞	学内	給付	7	学部	5,421	0.1	1,750,000	250,000
自主活動奨励金	学内	給付	8	学部	5,421	0.1	500,000	62,500
優秀学生奨励金	学内	給付	42	学部	5,421	0.8	2,149,990	51,190
大学院減免100(* )	学内	給付	39	大学院	224	50.0	112,770,000	1,006,875
大学院減免80(* )	学内	給付	14	大学院	224			
大学院減免65(* )	学内	給付	11	大学院	224			
大学院減免50(* )	学内	給付	16	大学院	224			
大学院減免30(* )	学内	給付	32	大学院	224			
大学院特別奨励金A	学内	給付	0	大学院	224			
大学院特別奨励金B	学内	給付	0	大学院	224	0.0	0	0
九州石油労組ストーク奨学金	学内	給付	2	学部	5,421	0.0	1,600,000	800,000
牧野テキストブック奨学金	学内	給付	20	学部	5,421	0.4	1,000,000	50,000
日本財団ヤングリーダー奨学金	学内	給付	3	大学院	224	1.3	3,000,000	1,000,000

[注] 1 2011年度実績をもとに作成してください。

2 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象の順に作成してください。

3 当該奨学金が学部学生のみを対象とする場合は、「在籍学生総数」欄には学部学生の在籍学生総数を、大学院学生のみを対象とする場合は、大学院の在籍学生総数を記載してください。(2011年11月1日)

4 日本学生支援機構による奨学金も記載してください。

[大学注]

1 在籍学生総数欄の示す対象は、それぞれ以下のとおりである。 \*2011年11月1日現在

在籍学生総数(学部学生+大学院学生):5,645人(内訳 学部・院留学生:2,512人、学部・院国内学生:3,133人)

学部学生:5,421人(内訳 学部留学生:2,311人、学部国内学生:3,110人)

大学院学生:224人(内訳 大学院留学生:201人、大学院国内学生:23人)

2 (\* )印の奨学金は、本学の入試政策と連動して執行され、入学後も継続する最も規模の大きい授業料減免奨学金で、本報告書では経済援助面での効果を見るために必要なデータ(人数と全執行額)として掲載した。

3 (\*1)印の奨学金の応募対象は国内学生のみである。

4 (\*2)印の奨学金の応募対象は留学生のみである。

## 2 学生相談室利用状況

(表17)

施設の名称	専任 スタッフ数	非常勤 スタッフ数	週当たり 開室日数	年間 開室日数	開室時間	年間相談件数			備 考
						2009年度	2010年度	2011年度	
カウンセリングルーム	1	3	4	147	カウンセリング時間(火～金) 10:30 ～ 16:30 受付時間(月～金) 9:30 ～ 16:30	282	447	468	専任：事務補助アルバイト 非常勤：カウンセラー

[注] 1 専任、非常勤ごとに、スタッフの種類(医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等)を備考欄または欄外に記載してください。

2 年間相談件数は、延べ数を記載してください。

[大学注]

カウンセラー来室日数

## 教育研究等環境

### 3 専任教員の研究費

(表20)

学部・研究科等	総額(A)	総額(B) (除、講座・研究室 等の共同研究費)	専任教員数 (C)	教員1人 当たりの額 (A/C)	教員1人 当たりの額 (B/C)	備考
アジア太平洋学部	11,000,000	11,000,000	56	196,428.6	196,428.6	個人研究資料費20万円/年/人 対象者：教授、准教授、専任講師、 助教、特別招聘教員
国際経営学部	8,300,000	8,300,000	41	202,439.0	202,439.0	同上
言語教育センター	1,800,000	1,800,000	57	31,578.9	31,578.9	同上
教育開発・学修支援 センター	1,600,000	1,600,000	7	228,571.4	228,571.4	同上
計	22,700,000	22,700,000	161	140,993.8	140,993.8	

- [注] 1 2011年度の実績をもとに作表してください。したがって「専任教員数」欄にも、2011年度の人数(助手を除く)を記入してください。
- 2 研究費総額(A)には、学科、研究室等ごとに支給される研究費も含めて記入してください。ただし、間接経費(水道光熱費、人件費等)は除いてください。また、競争的な研究費も含めないでください。
- 3 研究費総額(B)には、講座研究費、個人研究費等の名称は問わず、教員個人が専らその研究の用に充てるために支給される経常的経費(図書購入費、機器備品費、研究用消耗品費、アルバイトなどへの謝金等)を記入してください。



#### 4 専任教員の研究旅費

(表21)

学部・研究科等		国外留学		国内留学		学会等出張旅費		備 考
		長期	短期	長期	短期	国外	国内	
アジア太平洋学部	総 額	-	-	-	-	-	5,500,000	個人研究旅費10万円/年/人 対象者：教授、准教授、専任講師、 助教、特別招聘教員
	支 給 件 数	-	-	-	-	-	55	
国際経営学部	総 額	-	-	-	-	-	4,150,000	同上
	支 給 件 数	-	-	-	-	-	43	
言語教育センター	総 額	-	-	-	-	-	900,000	同上
	支 給 件 数	-	-	-	-	-	9	
教育開発・学修支援 センター	総 額	-	-	-	-	-	800,000	同上
	支 給 件 数	-	-	-	-	-	8	
計	総 額	-	-	-	-	-	11,350,000	
	支 給 件 数	-	-	-	-	-	115	

[注] 1 2011年度の実績をもとに作表してください。

2 教員研究旅費には、前表「3 専任教員の研究費(実績)」は含めないでください。

3 それぞれの研究旅費の支給条件(例えば、受給資格、支給額の上限等)を備考欄に注記してください。

4 留学の「長期」とは、1年以上のものをいい、1年未満を「短期」とします。

[大学注]

研究旅費について、国際経営学部の教員のうち3名は秋 Semester からの着任のため、1 Semester のみ(5万円)の支給である。

## 5 学内共同研究費

(表22)

大学・学部・大学院研究科等	総 額	利用件数	備 考
アジア太平洋学部	18,740,000	15	学内助成および東日本大震災に関する研究推進プログラム
国際経営学部	10,550,000	12	〃
言語教育センター	462,000	1	学内助成のみ(東日本大震災に関する研究推進プログラムは該当者なし)
教育開発・学修支援センター	816,000	1	〃
計	30,568,000	29	

- [注] 1 2011年度の実績を記入してください。
- 2 ここでいう「学内共同研究費」とは、予算上措置されている研究費で、個人研究・共同研究を問わず、申請に基づき審査を経て交付される競争的な研究費(いわゆる学内科研費)を指します。
- 3 研究費に旅費が含まれている場合、これを除く必要はありません。
- 4 総額の合計は、教員研究費内訳(表23)中の学内共同研究費の合計と一致します。

### [大学注]

学内科研費は学内助成のみ。国際会議やPhD指導研究費は除く。ただし、2011年度は学内助成とは別に、学校法人立命館が実施した「東日本大震災に関する研究推進プログラム」として3件を採択。

## 6 教員研究費内訳

(表23)

学部・研究科等	研究費の内訳	2009年度		2010年度		2011年度		
		研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	
アジア太平洋学部	研究費総額	54,150,091	100.0%	63,917,000	100.0%	70,388,804	100.0%	
	学	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	17,100,000	31.6%	17,400,000	27.2%	16,500,000	23.4%
	内	学内共同研究費	10,812,000	20.0%	10,241,000	16.0%	18,740,000	26.6%
	内	その他	0	0.0%	7,250,000	11.3%	6,261,882	8.9%
	学	科学研究費補助金	19,039,000	35.2%	19,536,000	30.6%	20,930,000	29.7%
	学	政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	学	民間の研究助成財団 等からの研究助成金	2,180,000	4.0%	0	0.0%	0	0.0%
	外	奨学寄附金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	外	受託研究費	5,019,091	9.3%	9,490,000	14.8%	7,956,922	11.3%
	外	共同研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
外	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
国際経営学部	研究費総額	43,231,801	100.0%	47,935,000	100.0%	43,513,886	100.0%	
	学	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	11,850,000	27.4%	12,750,000	26.6%	12,450,000	28.6%
	内	学内共同研究費	9,585,000	22.2%	10,846,000	22.6%	10,550,000	24.2%
	内	その他	0	0.0%	2,050,000	4.3%	2,630,886	6.0%
	学	科学研究費補助金	17,550,000	40.6%	18,239,000	38.0%	15,483,000	35.6%
	学	政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	学	民間の研究助成財団 等からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%	400,000	0.9%
	外	奨学寄附金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	外	受託研究費	4,246,801	9.8%	4,050,000	8.4%	2,000,000	4.6%
	外	共同研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
外	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
言語教育センター	研究費総額	3,373,000	100.0%	1,800,000	100.0%	4,852,000	100.0%	
	学	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	2,100,000	62.3%	1,800,000	100.0%	2,700,000	55.6%
	内	学内共同研究費	1,273,000	37.7%	0	0.0%	462,000	9.5%
	内	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	学	科学研究費補助金	0	0.0%	0	0.0%	1,690,000	34.8%
	学	政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	学	民間の研究助成財団 等からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	外	奨学寄附金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	外	受託研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	外	共同研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
外	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
教育開発・ 学修支援センター	研究費総額	900,000	100.0%	2,589,000	100.0%	4,386,000	100.0%	
	学	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	900,000	100.0%	1,800,000	69.5%	2,400,000	54.7%
	内	学内共同研究費	0	0.0%	789,000	30.5%	816,000	18.6%
	内	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	学	科学研究費補助金	0	0.0%	0	0.0%	1,170,000	26.7%
	学	政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	学	民間の研究助成財団 等からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	外	奨学寄附金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	外	受託研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	外	共同研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
外	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
アジア太平洋研究科	研究費総額	0	-	8,320,000	100.0%	5,460,000	100.0%	
	学	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	0	-	0	0.0%	0	0.0%
	内	学内共同研究費	0	-	0	0.0%	0	0.0%
	内	その他	0	-	0	0.0%	0	0.0%
	学	科学研究費補助金	0	-	8,320,000	100.0%	5,460,000	100.0%
	学	政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	-	0	0.0%	0	0.0%
	学	民間の研究助成財団 等からの研究助成金	0	-	0	0.0%	0	0.0%
	外	奨学寄附金	0	-	0	0.0%	0	0.0%
	外	受託研究費	0	-	0	0.0%	0	0.0%
	外	共同研究費	0	-	0	0.0%	0	0.0%
外	その他	0	-	0	0.0%	0	0.0%	

[注] 1 学内研究費の「その他」欄には、(表20)の(A)+(表21)の計、経常研究費、(表22)という学内共同研究費以外に該当するものがある場合は記入してください。

## 7 科学研究費の採択状況

(表24)

学部・研究科等	科 学 研 究 費								
	2009年度			2010年度			2011年度		
	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100
アジア太平洋学部	25	7	28.0%	19	3	15.8%	20	5	25.0%
国際経営学部	17	3	17.6%	21	6	28.6%	13	1	7.7%
言語教育センター	5	1	20.0%	3	0	0.0%	6	2	33.3%
教育開発・学修支援センター	-	-	-	1	0	0.0%	1	1	100.0%
アジア太平洋研究科	-	-	-	1	1	100.0%	-	-	-
計	47	11	23.4%	45	10	22.2%	40	9	22.5%

[注] 1 教員、助手が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入してください。

2 採択件数には、当該年度新規に採択された件数のみをあげ、前年度からの継続分は含めないでください。

## 8 学外からの研究費

(表25)

学部・研究科等	専任 教員数	科学研究費補助金		その他の学外研究費		合 計 (A + B)
		科学研究費補助金総額 (A)	うちオーバーヘッドの 額	その他の学外研究費総 額(B)	うちオーバーヘッドの 額	
アジア太平洋学部	56	16,100,000	4,830,000	7,956,922	1,115,266	24,056,922
国際経営学部	41	11,910,000	3,573,000	2,400,000	200,000	14,310,000
言語教育センター	57	1,300,000	390,000	0	0	1,300,000
教育開発・学修支援センター	7	900,000	270,000	0	0	900,000
アジア太平洋研究科	0	4,200,000	1,260,000	0	0	4,200,000
合 計	161	34,410,000	10,323,000	10,356,922	1,315,266	44,766,922

- [注] 1 教員が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入してください。
- 2 2011年度の実績をもとに作表してください。したがって「専任教員数」欄にも、2011年度の人数を記入してください。
- 3 「その他の学外研究費」には、科研費以外の政府もしくは政府関連法人からの研究助成金、民間の研究助成財団等からの研究助成金、奨学寄付金、受託研究費、共同研究費などが該当します。

## 9 教員研究室

(表26)

学 部 研究科	室 数			総面積 (m <sup>2</sup> )	1室当たりの平均面積(m <sup>2</sup> )		専任教員数 (B)	個室率(%) (A/B*100)	教員1人当たりの平均面積 (m <sup>2</sup> )	備 考
	個室(A)	共 同	計		個 室	共 同				
アジア太平洋学部	57		57	1,333.8	23.4		56	101.8	23.8	個室をもたない教員1名
国際経営学部	45		45	1,053.0	23.4		45	100.0	23.4	
言語教育センター	11	3	14	890.7	23.4	211.1	55	20.0	16.2	個室をもたない教員44名
教育開発・学修支援センター	9		9	210.6	23.4		11	81.8	23.4	個室をもたない教員2名
計	122	3	125	3,488.1	93.6	211.1	167	72.6	20.8	

[注] 1 「室数」「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有する全ての教員研究室について記入してください。

2 「1室当たりの平均面積」は全ての教員研究室について、「教員1人当たりの平均面積」は学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室について算出してください。

3 「個室率」の算出にあたっては、個室数が専任教員数を上回る場合は、原則として100%と記入してください。

4 個室をもたない教員については、「備考」欄にその数を記入してください。

[大学注] 言語教育センターの「共同」は嘱託講師共同研究室、言語共同研究室、上級講師共同研究室である。

## 10 主要施設の概況

(表27)

施設名	用途	建築年	延床面積(m <sup>2</sup> )	備考
A棟	事務所、会議室	2000年	8,558	
B棟	事務所、教員研究室、学生自習室、演習室	2000年	7,103	
B棟	教員研究室、学生自習室	2007年	4,025	
C棟	ミレニアムホール	2000年	2,691	
D棟	講義室、学生自習室、図書館、実験室、実習室	2000年	13,206	
E棟	食堂、学生活動スペース	2000年	6,226	
E棟	購買、学生活動スペース	2007年	1,877	
F棟	講義室、実習室、教員研究室	2000年	8,540	
F棟	講義室、実習室	2007年	6,064	
G棟	体育館	2000年	2,951	
H棟	講義室、教員研究室	2003年	2,577	

[注] 1 「財産目録」記載のうち、教育研究活動に使用されている主要な建物について記載してください。

2 上記、施設の大規模な改築や改修計画がある場合は、備考欄にその旨記入してください。

1.1 学部・研究科ごとの講義室、演習室等の面積・規模

(表28)

学部・研究科等	講義室・演習室 学生自習室等	室数	総面積(m <sup>2</sup> ) (A)	専用・共用	収容人員 (総数)	利用学生 総数 (B)	利用学生1人当 たり面積(m <sup>2</sup> ) (A/B)	備考
全学 共通	講義室	29	6,850	共用	8,962	5,734	1.19	100m <sup>2</sup> 以上の教室
	演習室	118	8,377	共用	345	5,734	1.46	RMR/SPR/小教室/情報処理演習室/和心庵/CAPラボ
	学生自習室	3	751	共用	380	5,734	0.13	言語ラウンジ/言語自習コーナー/マルチメディアルーム
研究科 共通	学生自習室	6	347	専用		211	1.65	サイバースタディールーム/院生共同研究室(MBA) 院生共同研究室(前期課程)
全学 共通	体育館	1	2,951					
	講堂	1	2,691	共用	730			ミレニアムホール

[注] 1 学部、大学院研究科ごとに記載してください。

2 当該施設を複数学部、研究科、短期大学等が共用している場合には、当該学部・大学院研究科専用の施設とは別個に記載し、「専用・共用の別」欄にその旨を明記するとともに、「利用学生総数」欄にも共用する学部、研究科、短期大学等の学生を含めた数値を記入してください。

3 キャンパスごとに施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄にキャンパス名を記入してください。

4 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記入してください。

5 教養教育のための専用施設がある場合は、学部に準じて記載してください。

6 「利用学生1人当たり面積」は、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記入してください。

7 他学部、研究科等と共用で使用している講義室・演習室等の「利用学生1人当たりの面積」の算出に当たっては、当該施設を利用しているすべての学部、研究科の学生数(短期大学と共用している場合は、短期大学の学生数を含む)で総面積を除いて算出してください。

[大学注]

1 講義室は100m<sup>2</sup>以上の教室のみとしている。

2 演習室は個人研究室改造のCAP(クロスオーバー・アドヴァンスト・プログラム)ラボ、和心庵、情報処理演習室含む。  
(収容人員は確定されていない部分あり、概算含む。)



1 2 学部・研究科ごとの学生用実験・実習室の面積・規模

(表29)

用途別室名	室数	総面積(m <sup>2</sup> )	収容人員 (総数)	収容人員1人当たり の面積(m <sup>2</sup> )	使用学部・研究科等	備考
マルチメディアルーム	1	344	167	2.1	全学共通	D棟1F
マルチメディアラボ	1	211	10	21.1	全学共通	D棟1F
CAPラボ	1	232	65	3.6	CAP 1	B棟2F【再掲】
情報処理演習室	9	1,878	630	3.0	全学共通	D棟3F【再掲】
電子工学実験室	1	152	36	4.2	CAP	B棟2F
生物化学実験室	1	69	24	2.9	CAP	D棟1F
生物物理実験室	1	69	24	2.9	CAP	D棟1F
HEALSラボ 2	4	192	24	8.0	CAP	F棟3F
計	19	3,147	980	3.2		

- [注] 1 原則として学部・研究科ごとにまとめてください。
- 2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入してください。
- 3 当該施設を複数の学部・研究科もしくは併設の短期大学と共用している場合は、その学部名等のすべてを「使用学部・研究科等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないでください。
- 4 語学学習施設・情報処理学習施設、ビデオ・オーディオルームその他の視聴覚教室施設等も、ここに記入してください。
- 5 教養教育のための施設については「使用学部・研究科等」欄にその旨記入してください。
- 6 実習室としての機能を備えているものの、講義室・演習室等としての利用が中心である施設については、前表「11 学部・研究科等ごとの講義室・演習室等の面積・規模」の講義室・演習室に含めても構いません。その場合は、当該施設の本表での記載に当たっては、「備考」欄に必ず「【再掲】」と記入してください。

[大学注]

- 1 CAPとはクロスオーバー・アドヴァンスト・プログラムの略で、アジア太平洋学部と国際経営学部の学問領域を融合（クロスオーバー）させ、大学院への接続も視野に入れたリーダー養成のための高度な研究内容を提供する学士課程プログラムのことである。
- 2 HEALSとは健康・環境・生命インスティテュートの略。

13 学部・研究科ごとの規模別講義室・演習室使用状況一覧表

(表30)

学 部 名	収 容 人 員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A(%)	備 考
全学共通	1 ~ 50	87	1265	845	66.8%	
	51 ~ 150	12		90	7.1%	
	151 ~ 300	18		330	26.1%	
計		117				

[注] 1 原則として学部・研究科ごとに作成してください。

2 使用教室数は、当該学部の正規の授業として使用している教室数を指し、開設総授業数とは、1週間の総授業科目のうち、講義室・演習室を使用する全ての授業数を示します。なお、使用率は、(使用度数/開設総授業数)により算出してください。例えば、「英語」を、それぞれ週1回3クラス設置している場合、開設総授業数は「3」になります。

3 セメスター制を採用している場合で、使用状況が大きく異なる場合については、セメスターごとに作表してください。

[大学注]

本表は2012年5月1日現在のものである。

14 図書、資料の所蔵数及び受け入れ状況

(表31)

図書館の名称	図書の冊数 (冊)		定期刊行物の種類 (種類)		視聴覚資料 の所蔵数 (点数)	電子ジャー ナルの種類 (種類)	過去3年間の図書受け入れ状況			備 考
	図書の冊数	開架図書の 冊数(内数)	内国書	外国書			2009年度	2010年度	2011年度	
A P Uライブラリー	161,023	161,023	1,340	722	4,120	74	12,814	14,463	16,862	
計	161,023	161,023	1,340	722	4,120	74	12,814	14,463	16,862	

[注] 1 雑誌等ですでに製本済みのものは図書の冊数に加えても結構です。

2 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めてください。

3 電子ジャーナルが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記入し、備考欄にその旨を注記してください。

4 視聴覚資料の所蔵数については、タイトル数を記載してください。

15 図書館利用状況

(表32)

図書館の名称	専任 スタッフ数	非常勤 スタッフ数	年間 開館日数	開館時間	年間利用者数(延べ数)			年間貸出冊数			備 考
					2009年度	2010年度	2011年度	2009年度	2010年度	2011年度	
A P Uライブラリー	1(0)	16(12)	343	月～金 8:30 ~ 24:00	439,266人	425,193人	465,618人	89,476冊	85,940冊	100,962冊	
				土 9:30 ~ 19:00	( )	( )	( )	( )	( )		
				日祭日 9:30 ~ 19:00	( )	( )	( )	( )	( )		
				長期休暇中 9:30 ~ 19:00	( )	( )	( )	( )	( )		
					( 学生 ) 91,548 ( 教職員 ) 7,279 ( その他 ) 2,135						

- [注] 1 スタッフ数は、専任、非常勤ごとに、司書の資格を有するものを( )内に内数で記入してください。  
 2 年間利用者数・貸出冊数には、一般開放による地域住民等の人数や冊数は含めなくて、学生及び教職員の利用状況を記入してください。  
 3 「開館時間」に上記以外の時間帯がある場合は、作表してください。  
 4 「年間利用者数(延べ数)」および「年間貸出冊数」について、教員・職員・学生の別に内訳を把握している場合は、( )内に記入してください。

16 学生閲覧室等

(表33)

図書館の名称	学生閲覧室 座席数(A)	学生収容定員 (B)	収容定員に対する 座席数の割合(%) $A / B * 100$	その他の学習室の 座席数 ( )	備 考
A P Uライブラリー	851	5,734	14.8	( )	アジア太平洋学部 2,756 国際経営学部 2,767
計	851	5,734	14.8	( )	アジア太平洋研究科 165 経営管理研究科 46

- [注] 1 「学生収容定員」には、学部学生、大学院学生、専攻科、別科の学生収容定員のほか、当該施設を短期大学と共用している場合には、短大の学生収容定員もこの数に加えてください。
- 2 「その他の学習室」の具体的名称を「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内に記入し、一般開放による地域住民等は含めないでください。
- 3 「備考」欄には学生収容定員(B)の内訳を、学部、大学院、専攻科、別科、短期大学ごとに記入してください。

管理運営・財務

1 事務組織

(表34)

	部署名	専任職員		常勤嘱託職員	兼務職員	派遣職員	その他	計
			うち管理職					
大学業務系	事務局	5	5	11	0	0	0	16
	スチューデント・オフィス	10	2	17	13	0	0	40
	キャリア・オフィス	6	1	8	3	3	0	20
	アカデミック・オフィス	27	2	31	16	6	0	80
	リサーチ・オフィス	5	1	9	3	0	0	17
	アドミッションズ・オフィス(国際)	11	1	9	2	0	0	22
	アドミッションズ・オフィス(国内)	7	1	6	4	0	0	17
	アドミニストレーション・オフィス	5	1	10	2	0	0	17
	小計	76	14	101	43	9	0	229
	学長室	15	2	18	8	2	0	43
計	15	2	18	8	2	0	43	
合計	91	16	119	51	11	0	272	

- [注] 1 それぞれの部署について、業務の内容から「法人業務系」と「大学業務系」に大別して記載してください。
- 2 「専任職員」欄には、期間の定めのない雇用で、常時勤務している職員数を、「常勤嘱託職員」欄には、期間の定めはあるが、専任職員に準じた雇用形態をとっている職員数を、「兼務職員」欄には、雇用期間が6カ月以上の兼務している職員数を、「派遣職員」欄には、労働者派遣契約を締結することにより受け入れている職員数をそれぞれ記入してください。なお、いずれにも該当しない職員には、「その他」欄に記入してください。
- 3 部長・次長など「課」に属さない職員は、「部」でまとめて記入してください。
- 4 部単位に「小計」、各系ごとに「計」を入れ、それぞれ集計してください。
- 5 「助手」は含めないでください。

内部質保証

1 財政公開状況（私立大学用）

（表35）

公開の対象者	公開している財務諸表及びその解説	公開の方法							開示請求があれば対応する
		自己点検・評価報告書	学内広報誌・紙	大学機関誌・紙	財務状況に関する報告書	学内LAN	ホームページ（Web等）	その他	
教職員	資金収支計算書		（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-				
	消費収支計算書		（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）				
	貸借対照表	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-				
	財務状況に関する解説	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）				
在学生	資金収支計算書	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-			-	
	消費収支計算書	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）			-	
	貸借対照表	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-			-	
	財務状況に関する解説	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）			-	
卒業生	資金収支計算書	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-	-		-	
	消費収支計算書	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-		-	
	貸借対照表	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-	-		-	
	財務状況に関する解説	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-		-	-
保護者	資金収支計算書	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-	-		-	
	消費収支計算書	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-		-	
	貸借対照表	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-	-		-	
	財務状況に関する解説	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-		-	
社会・一般（不特定多数）	資金収支計算書	-	-	（主要項目のみ）	-	-		-	
	消費収支計算書	-	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-		-	
	貸借対照表	-	-	（主要項目のみ）	-	-		-	
	財務状況に関する解説	-	-	（主要項目のみ）	（主要項目のみ）	-		-	
その他	資金収支計算書	-	-	-	-	-	-	-	-
	消費収支計算書	-	-	-	-	-	-	-	-
	貸借対照表	-	-	-	-	-	-	-	-
	財務状況に関する解説	-	-	-	-	-	-	-	-

- [注] 1 2011年度決算について2012年度中に公開した対象・方法をすべて記入してください。
- 2 「公開している財務諸表及びその解説」欄のうち、「財務状況に関する解説」については、事業内容と関連させた財務状況の解説が付されているかについて、該当する「公開方法」欄へ を付してください。
- 3 各対象者への財政公開を行っていないが開示請求があれば対応するという場合には、「開示請求があれば対応する」欄に を付してください。
- 4 「公開の対象者」および「公開の方法」欄の「その他」には、カッコ内に具体的な名称を記入してください。また、「公開している財務諸表及びその解説」欄の「その他」には、監事監査報告書、財産目録、事業報告書等の具体名を記入してください。
- 5 2012年度決算の公開にあたり変更が予定されている場合には、欄外に注記してください。なお、その場合、公開した時点で該当する資料を提出してください。